



法律判例文献情報 User Guide

Version 1.1

目次

1	『法律判例文献情報』の概要	5
1.1	編構成と収録内容	5
1.2	『法律判例文献情報』の構成	5
1.2.1	「文献情報」の構成	5
1.2.2	「判例情報」の構成	6
1.2.3	「発行所情報」の構成	6
2	利用の開始と終了	7
2.1	ログインとログアウト	7
2.1.1	ログイン	7
2.1.2	ログアウト	9
3	基本的な画面構成	10
3.1	D1-Law.com 共通の画面	10
3.2	『法律判例文献情報』の画面構成	13
3.2.1	「新着情報」画面	13
3.2.2	「文献」検索画面	14
3.2.3	「判例」検索画面	14
3.2.4	「発行所情報」画面	15
3.2.5	「検索履歴」画面	16
3.2.6	検索結果一覧画面	17
3.2.7	文献・判例の詳細画面	18
4	文献・判例の検索	19
4.1	文献検索	19
4.1.1	文献編検索エリア（初期表示）	21
4.1.2	文献編エリア（その他の検索条件）	25
4.1.3	パネル入力	29
4.1.4	入力支援機能（「候補」参照機能）	33
4.2	判例検索	35
4.2.1	判例編検索エリア（初期表示）	37

4.2.2	判例編検索エリア（その他の検索条件）	40
4.2.3	パネル入力	43
4.2.4	入力支援機能（「候補」参照機能）	46
4.3	発行所情報検索	48
4.3.1	発行所情報エリア	50
4.3.2	入力支援機能（「候補」参照機能）	52
5	検索結果一覧	53
5.1	文献・判例の一覧	53
5.1.1	文献・判例一覧の印刷	60
5.1.2	文献・判例一覧のダウンロード	62
6	文献・判例の詳細表示	66
6.1	詳細画面	66
6.1.1	文献・判例の印刷	71
6.1.2	文献・判例のダウンロード	73
6.2	詳細画面から参照可能な情報	75
6.2.1	発行所の参照（文献）	75
6.2.2	関連する他文献の参照（文献・判例）	76
6.2.3	本文情報の参照（文献）	77
6.2.4	同じ著者の文献の参照（文献）	79
6.2.5	所収文献の参照（文献）	80
6.2.6	関連判例の参照（文献）	81
6.2.7	法令名および条項号名のリンク文字列（判例）	82
6.2.8	関連する判例体系の参照（文献）	83
6.2.9	関連文献の参照（判例）	84
7	新着情報	85
7.1	新着情報（文献編）	85
7.2	新着情報（判例編）	89
7.3	自動検索	93
7.3.1	自動検索の設定	93

7.3.2	自動検索の結果	94
7.3.3	自動検索の変更	95
7.3.4	新着メールの配信	96
7.4	月刊誌 PDF	98

1 『法律判例文献情報』の概要

1.1 編構成と収録内容

『法律判例文献情報』は、「文献編」「判例編」「発行所情報」の3編で構成されています。

文献編には、1982年以降に刊行された法律関係図書、法律専門雑誌・研究紀要等(約1,300誌)、四大新聞(朝日新聞、読売新聞、毎日新聞、日本経済新聞)に掲載された法律関係署名論文・対談等の文献情報を網羅的に収録しています。

判例編には、1982年以降に刊行された判例情報誌26誌に掲載された判例情報を網羅的に収録しています。

発行所情報には、「文献編」に収録されている図書(書籍)、雑誌、研究紀要、新聞の発行所に関する案内情報を収録しています。雑誌については、所在情報(国立国会図書館請求番号)も収録しています。

1.2 『法律判例文献情報』の構成

『法律判例文献情報』は、「文献情報」、「判例情報」、「発行所情報」という3つの構成になっています。

1.2.1 「文献情報」の構成

「文献編」に収録している「文献情報」は、以下の書誌項目で構成しています(◆は図書、◆は雑誌論文についての項目)。

- 文献番号……各文献に付与された識別番号
- 標題……書名または論文名
- 著者名……著者の氏名
- ◆ 発行所……図書を発行した発行所
- ◆ 掲載誌等……論文が掲載された掲載誌名および巻号頁数
- 発行年月日……図書または掲載誌の発行された年月日
- ◆ ISSN……掲載誌の国際標準逐次刊行物番号
- ◆ 判型等……判型、頁数、定価(発売当時の価格)
- ◆ ISBN……国際標準図書番号(※2005年入手分から)
- 分類……『法律判例文献情報』独自の分類
- 事項索引……文献の内容に従って付された独自の事項
- 形式区分……文献の形式上の区分

1.2.2 「判例情報」の構成

「判例編」に収録している「判例情報」は、以下の書誌項目で構成しています。

- 判例番号……各判例に付与された識別番号
- 標題……雑誌掲載時の見出し等
- 裁判年月日等……裁判所、裁判年月日、(裁判)形式、事件番号
- 出典……判例が掲載された雑誌名
- 分類……『法律判例文献情報』独自の分類
- (参照)法条……判例の参照法条
- 事項索引……判例の内容に従って付された独自の事項
- 法律判例文献情報 ID……総合判例データベース『法律判例文献情報』における判例の識別番号

1.2.3 「発行所情報」の構成

「発行所情報」は、以下の項目で構成しています（◆は雑誌についての書誌項目）。

- ◆掲載誌……雑誌名
- 発行所……図書および雑誌の発行所名
- 住所……発行所の住所
- 電話番号……発行所の電話番号
- ◆ISSN……掲載誌の国際標準逐次刊行物番号
- ◆所在情報……国立国会図書館の請求番号

2 利用の開始と終了

D1-Law.com を利用するためには、次の動作環境が必要となります。設定は標準状態で問題ありませんが、Web ブラウザのバージョンには注意してください。バージョンが古い場合には、画面が正常に表示されないことがあります。

- 通信速度……512kbps 以上（2Mbps 以上推奨）
- OS……Windows 7 / 8.1 / 10
- Web ブラウザ……Microsoft Internet Explorer 11、Firefox、Chrome
- Cookie……有効（標準設定）
- SSL……有効（標準設定）
- JavaScript……有効（標準設定）
- スタイルシート（CSS）……有効（標準設定）

2.1 ログインとログアウト

2.1.1 ログイン

Web ブラウザを起動して、<https://www.d1-law.com/>にアクセスすると、ログイン画面が現れます。「ログイン」ボタンをクリックすると、認証画面が表示されます。認証画面でユーザ ID、パスワードを入力して「ログイン」ボタンをクリックします。



ログイン前画面

認証が完了すると、会員専用のポータルページが現れます。「法律判例文献情報」のボタンや「法律判例文献情報」タブをクリックすると、法律判例文献情報の画面に遷移します。



ホーム画面

◆認証できないときは

前回の利用時にセッションが完全に終了できていない(ログアウトできていない)場合がありますので、しばらく時間をおいて再度認証を試みてください。

2.1.2 ログアウト

サービスを終了するときは、「ログアウト」ボタンをクリックします。



The screenshot shows the D1-Law.com website interface. In the top right corner, there is a navigation bar with the text 'ログアウト' (Logout) highlighted in a red box. Other elements visible include the site logo 'D1-Law.com', a search bar, and various menu options like 'ホーム' (Home), '現行法規' (Current Regulations), and '判例体系' (Case Law System). The main content area displays search results and news updates.

ログアウトボタン位置

◆ログアウトしないでブラウザの「閉じる」ボタンで終了したら

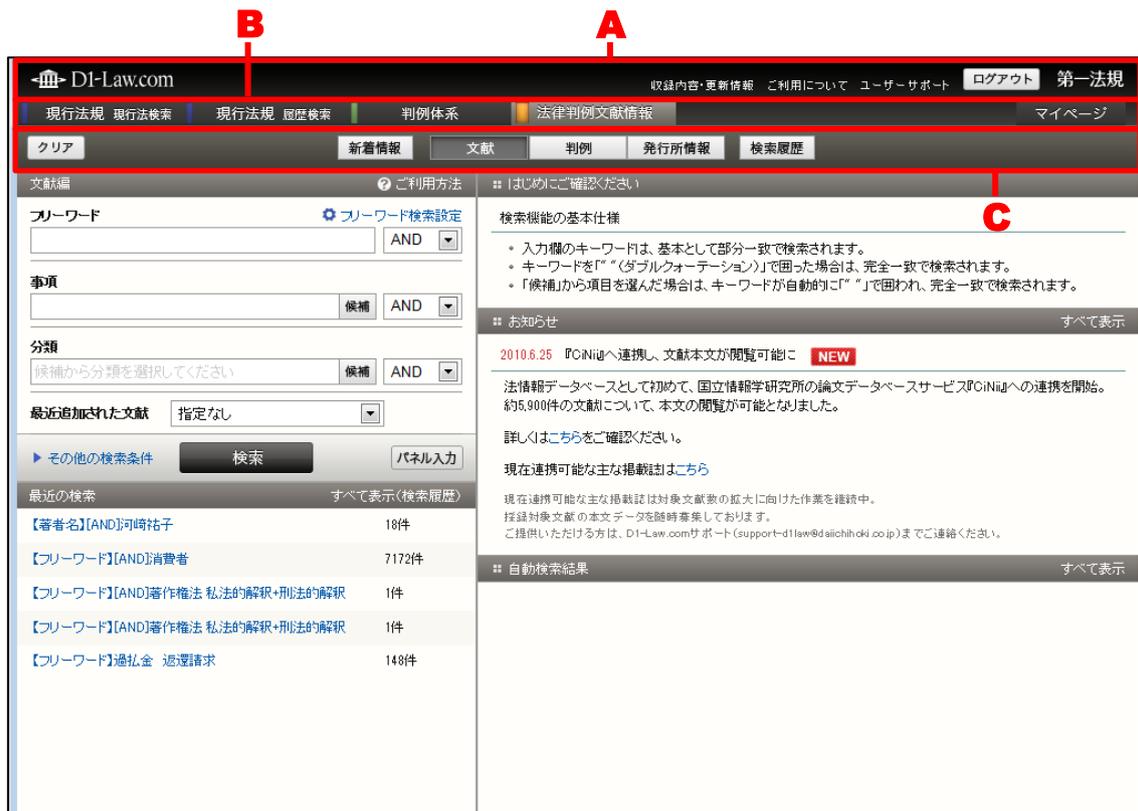
タイムアウトで強制的にセッションを切るまで、お客様の個人IDでのログインができません。ご利用終了時には、必ず「ログアウト」ボタンをクリックしてください。

3 基本的な画面構成

D1-Law.com では、データベースの利用に必要な機能や、データベースの切り替え等の基本的な操作ボタンを画面上部に配置しています。また、検索画面では、検索語の入力を画面左のエリアで行い、検索結果の一覧を画面右のエリアに表示する構成になっています。

3.1 D1-Law.com 共通の画面

D1-Law.com で共通して使用するバー、タブは、画面の上部に配置しています。



『D1-Law.com』（共通メニュー）

A : D1-Law バー

すべてのデータベースに共通の基本バーで、データベース利用に必要な機能を提供します。

- 収録内容・更新情報……全データベースの収録内容と更新情報を表示します。
- ログアウト……ログアウトして、D1-Law.com のホームページに戻ります。

B : グローバルメニュー

- 利用可能なデータベースをタブ表示します。他のデータベースを利用する際は、利用したいタブをクリックすることによって行います。
- 「マイページ」タブは、マイページを表示するためのタブです。マイページで

は、初期表示の設定変更のほか、ふせん・メモ、保存した検索条件等の一覧をログイン ID、または団体の単位で表示します。

◆「マイページ」について

「マイページ」は、ID・パスワードを入れてログインした場合および団体利用の場合に表示されます。団体利用の場合は、管理者の設定した「ふせん・メモ」の参照、表示の設定内容の参照が可能となります。

C：法律判例文献情報メニューバー

『法律判例文献情報』の検索メニューを表示します。

「文献」、「判例」、「発行所情報」の各ボタンをクリックすると、それぞれの検索画面を表示します。

また、「新着情報」は、「文献編」、「判例編」の情報のうち、新着の情報（直近1か月のデータ更新で新たに収録されたもの）に限定した閲覧のほか、「自動検索」の検索結果（別途、自動検索の設定が必要です）、「月刊誌 PDF」の情報を表示します。

「自動検索」は、ID・パスワードを入れてログインした場合に設定、表示が可能です。団体利用の場合は、管理者の設定した検索条件結果の閲覧が可能となります。

◆「クリア」ボタン

検索項目入力エリアの入力済みの検索条件を消去する場合は、検索条件入力画面左上にある「クリア」ボタンをクリックします。

法律判例文献情報メニューバーの下の部分は、左側が検索条件の入力欄、右側が結果一覧等を表示するエリアです。

検索条件	件数
【著者名】[AND]河崎祐子	18件
【フリーワード】[AND]消費者	7172件
【フリーワード】[AND]著作権法 私法的解釈・刑法的解釈	1件
【フリーワード】[AND]著作権法 私法的解釈・刑法的解釈	1件
【フリーワード】過払金 返還請求	148件

『D1-Law.com 法律判例文献情報』検索画面

D：検索条件入力エリア

検索条件を入力するエリアです。

文献、判例、発行所情報について、各々の情報を検索するのに適した検索条件入力欄を表示します。各々の入力欄に入力することで、検索を行います。

E：「最近の検索」エリア

検索項目（文献、判例、発行所）別に、直前に実行した検索の履歴（キーワードやヒットした件数等）5件までを表示するエリアです。

F：検索結果一覧の表示エリア

検索実行後の検索結果一覧を表示するエリアです。

検索を行う前は、「はじめにご確認ください」や「お知らせ」、「自動検索結果」等の情報を表示します。

「自動検索」は、ID・パスワードを入れてログインした場合および団体利用の場合にご利用いただけます。団体利用の場合は、管理者の設定した内容の閲覧が可能となります。

3.2 『法律判例文献情報』の画面構成

法律判例文献情報ローカルメニューの「新着情報」、「文献」、「判例」、「発行所情報」、「検索履歴」の各ボタンをクリックすることにより、それぞれの検索画面に切り替わります。

3.2.1 「新着情報」画面

法律判例文献情報メニューバーの「新着情報」ボタンをクリックすることで表示します。
〔新着情報画面の詳細について ⇒ 「[7 新着情報](#)」参照〕

新着情報は、「文献編」、「判例編」、「自動検索」、「月刊誌 PDF」に分類されていて、画面左上のボタンをクリックすることにより切り替えることが可能です。

「文献編」、「判例編」では、直近1か月にデータベースに登録された情報に限定して表示します。画面の表示は、「自動検索」を含め、検索結果一覧の画面と同じ構成になっています。〔検索結果一覧画面の詳細について ⇒ 「[5 検索結果一覧](#)」参照〕

「自動検索」は、マイページの「保存した検索条件」画面で、法律判例文献情報の検索条件に「自動」を設定した際に行われる自動検索の結果一覧です。〔自動検索の詳細について ⇒ 「[7.3 自動検索](#)」参照〕

「月刊誌 PDF」は、月刊誌直近12か月分の情報をPDF形式で表示します。

◆「自動検索」について

「自動検索」は、ID・パスワードを入れてログインした場合および団体利用の場合にご利用いただけます。団体利用の場合は、管理者の設定した内容の閲覧が可能となります。

The screenshot shows the 'New Information' page on D1-Law.com. The page title is '新着情報' (New Information). The page shows a list of 1608 items. The first item is highlighted with a red box. The list includes document numbers, titles, authors, and dates.

Document No.	Title	Author	Date	Organization	ISSN	
2012028546	市町村国保の財政基盤強化策の恒久化と財政運営の都道府県単位の推進—市町村国保が抱える構造的な問題に対応して 国民健康保険法の一部を改正する法律(平成24年法律第28号)(平24・4・6公布 平27・4・1(一部平24・4・1)施行)<法令解説>	坂本直志	1918, p4~17	2012.11.30	朝陽会	ISSN0493-4067
2012027548	東日本大震災の教訓・課題を踏まえた、災害対策法制の見直し—大規模広域な災害に対する即応力の強化、大規模広域な災害時における被災者対応の改善等 災害対策基本法の一部を改正する法律(平成24年法律第41号)(平24・6・27公布・施行)<法令解説>	伊藤光明	1918, p18~32	2012.11.30	朝陽会	ISSN0493-4067
2012027872	火災予防対策の実効性の向上を図る—雑居ビル等における防火・防災管理体制の強化等、消防機関による火災原因調査権の拡大等 消防法の一部を改正する法律(平成24年法律第36号)(平24・6・27公布 平25・4・1施行)<法令解説>	福西竜也	1918, p33~46	2012.11.30	朝陽会	ISSN0493-4067
2012027468	政治主導と法の支配(2) (法とは何か23)	森喜昭夫	1918, p47~54	2012.11.30	朝陽会	ISSN0493-4067
2012026794	相続の発生前に遺留分の放棄はできませんか。相続の放棄についてはどうですか (公正証書ア・ラ・カルト20)	藤原勇喜	1918, p55~59	2012.11.30	朝陽会	ISSN0493-4067
2012028548	長寿化の進捗と年金(下) (21世紀の年金政策:国際比較からの視察42)					

新着情報

3.2.2 「文献」検索画面

文献情報を検索する際に利用する検索画面です。初期設定では、検索条件として「フリーワード（任意のキーワード）」、「事項キーワード」、「分類」、「最近追加された文献」の4項目を表示します。その他の検索条件（「著者名」、「掲載誌名」等）により検索する場合は、「検索」ボタン左の「その他の検索条件」にて検索項目を表示させた後、検索項目を入力します。〔文献検索の詳細について ⇒ 「[4.1 文献検索](#)」参照〕

◆ヒット箇所のハイライト表示

フリーワードで検索した場合に、ヒットした文字列をハイライト表示します。

The screenshot displays the DI-Law.com search interface for literature. The top navigation bar includes 'DI-Law.com', 'ログイン', 'マイページ', and 'ログアウト'. The main menu has '文献' (Literature) highlighted in red. The search filters on the left include 'フリーワード' (Free Word) with the input '過払金 返還請求', '事項' (Items), '分類' (Classification), and '最近追加された文献' (Recently Added Literature). The search results on the right show 159 items. The first item is a legal research article titled '貸金業者と消費貸借取引をした債務者が、平成15年に、弁護士を代理人として、貸金業者との間で、残債務の存在を確認してその1割を弁済して清算する旨の裁判外の和解契約をした場合において、和解契約が公序良俗違反により無効となることはなく、みなし弁済の規定の適用の有無を含めて貸金債権や不当利得返還請求権の有無及び金額に関する争いをやめることを合意したものであるときは、錯誤無効の主張が許されず、事情変更による...' (Effects of an out-of-court settlement agreement between a lender and a debtor who has repaid 10% of the debt to a consumer lender in平成15年, regarding the validity of the agreement and the application of provisions on deemed payment, and the possibility of settling the dispute over the validity and amount of the claim for unjust enrichment or return of overpayment when the parties agree to settle the dispute). The article is by 岡本裕樹 (Yoshiki Okamoto) and published in 判例時評 (Case Commentaries) 645 (判例時報2160), p148~153, 2012.11.1, 判例時報社 (Case Commentaries Publisher) ISSN0438-5888. The second item is a legal research article titled '期限の利益喪失特約の下での利息制限法所定の制限を超える利息の支払の任意性を否定した最高裁判所の判決の言渡し日以前にされた制限超過部分の支払について、貸金業者が同特約の下でこれを受領したことを理由として当該貸金業者を民法704条の「悪意の受益者」と推定することの可否(平成21.7.10最高二小判) (最高裁判所判例解説民事関係23)' (On the issue of whether the lender can be presumed to be a 'bad faith beneficiary' under Article 704 of the Civil Code, based on the fact that the lender received the payment of interest exceeding the limit prescribed in the interest rate cap agreement before the date of the Supreme Court's judgment denying the voluntariness of payment of interest exceeding the limit under the agreement, in平成21.7.10最高二小判 (Supreme Court Judgment, Civil Division 2, 2009.7.10)). The article is by 加藤正男 (Masao Katoh) and published in 法曹時報 (Lawyer's Journal) 64-10, p161~177, 2012.10, 法曹会 (Lawyer's Association) ISSN0023-9453. The third item is a legal research article titled '過払税額に関する不当利得返還請求(貸金業者の過払金返還と納付済み租税返還の法的可能性)' (Possibility of Return of Unjust Enrichment for Overpayment of Tax (Return of Overpayment by Lender and Possibility of Return of Paid Taxes)). The article is by 中里実 (Mitsuru Nakazato) and published in NBL 985, p19~27, 2012.9.15, 商事法務 (Commercial Law) ISSN0287-9670.

「文献」検索画面

「判例」検索画面

判例情報を検索する際に利用する検索画面です。「フリーワード（任意のキーワード）」、「事項キーワード」、「分類」、「最近追加された判例」の4項目を表示します。その他の検索条件（「裁判所」、「事件番号」、「参照法令」等）により検索する場合は、「検索」ボタン左の「その他の検索条件」にて検索項目を表示した後、検索項目を入力します。〔判例検索の詳細について ⇒ 「[4.2 判例検索](#)」参照〕

◆ヒット箇所のハイライト表示

フリーワードで検索した場合に、ヒットした文字列をハイライト表示します。

「判例」検索画面

「発行所情報」画面

登載している文献の掲載誌名や発行所名を検索することができます。〔発行所情報の詳細について ⇒ 「[4.3 発行所情報検索](#)」参照〕

「発行所情報」検索画面

3.2.3 「検索履歴」画面

メニューバーの「検索履歴」ボタンをクリックすると、これまでに行った検索の履歴一覧を保持して表示します。検索履歴を掛け合わせて結果を取得する場合は、この画面で行います。

検索履歴は、直近の 100 件を自動的に記録して表示します。同じ条件で繰り返し検索を行う場合は、検索条件表示の右側にある「条件を保存」ボタンで検索条件を保存しておく、素早い再検索が可能になります。

◆「検索履歴」について

「検索履歴」は、ID・パスワードを入れてログインした場合には、過去 100 件までの検索履歴を保持、団体利用の場合は、ログインからログアウトするまでの間のみ、最大 100 件の検索履歴を保存します。

The screenshot shows the 'Search History' page on the D1-Law.com website. The page title is '検索履歴: 41'. The navigation bar includes '検索履歴' (Search History) highlighted with a red box. The main content area displays a table of search records:

No.	条件名/条件	保存	検索日時	該当件数
今日- 4月9日				
1	法律判例文献情報 法律判例文献情報 掲載誌検索 【掲載誌】判例タイムズ	条件を保存	2013-04-09 14:07:49	57件
3月9日				
2	法律判例文献情報 法律判例文献情報 文献検索 【著者名】[AND]可崎祐子	条件を保存	2013-03-09 12:09:34	18件
1	法律判例文献情報 法律判例文献情報 文献検索 【フリーワード】[AND]消費者	条件を保存	2013-03-09 12:09:07	7172件
2月15日				
2	法律判例文献情報 法律判例文献情報 文献検索 【フリーワード】[AND]著作権法 私法的解釈+刑法的解釈	条件を保存	2013-02-15 15:59:33	1件
1	法律判例文献情報 法律判例文献情報 文献検索 【フリーワード】[AND]著作権法 私法的解釈+刑法的解釈	条件を保存	2013-02-15 15:31:18	1件
12月17日				
1	法律判例文献情報 法律判例文献情報 文献検索 【フリーワード】過払金 返還請求	条件を保存	2012-12-17 14:20:39	148件
12月12日				
1	法律判例文献情報 法律判例文献情報 文献検索 【フリーワード】著作権法 私法的解釈 刑法的解釈	条件を保存	2012-12-12 11:22:58	1件
11月30日				

「検索履歴」画面

3.2.4 検索結果一覧画面

各検索画面で入力した検索の結果一覧は、右ペインに表示します。

この一覧から個別の文献や判例を選択し、詳細を表示することができます。

- 「簡易／詳細」ボタンにより、最低限必要な情報と更に詳細な情報の表示切り替えが可能です。
- 検索結果一覧は、年月日や掲載誌名、著者名等での並べ替えのほか、条件を絞った表示も可能です。〔検索結果一覧の詳細について ⇒ 「5 検索結果一覧」参照〕

The screenshot shows the DI-Law.com search results interface. On the left, there are search filters including 'キーワード' (Keywords) with '過払金 返還請求' and '事項' (Items). The main area displays '最近追加された文献' (Recently added documents) with a total of 159 items. A list of three document entries is shown, each with a '簡易' (Simple) and '詳細' (Detailed) button highlighted by a red box. The first entry is a case study about a creditor's claim for overpayment of taxes.

「検索結果一覧」画面（文献）

3.2.5 文献・判例の詳細画面

検索結果一覧から選択した文献や判例の詳細情報を表示します。

左ペインに文献または判例の詳細情報を、右ペインに関連情報を表示します。関連情報エリアでは、ボタン、リンク文字列のクリックによって、情報を表示します。

- 「本文参照」ボタン
- 「同じ著者の文献」ボタン
- 「関連判例」ボタン
- 「関連文献」ボタン
- 「所収文献」ボタン
- 「関連する判例体系」ボタン
- 「事項索引」のリンク
- 「発行所」のリンク
- 「ふせん」エリア

[文献や判例の詳細画面について ⇒ 「[6 文献・判例の詳細表示](#)」参照]

◆ 「ふせん」について

「ふせん」は、ID・パスワードを入れてログインした場合に設定、参照が可能です。団体利用の場合は、管理者の設定した内容の参照のみが可能となります。

The screenshot displays the 'D1-Law.com 法律判例文献情報' interface. The main content area shows the following details for the selected document:

著者名	金山直樹
文献番号	2011013383
掲載誌等	『平成21年度重要判例解説(ジュリスト臨時増刊1398)』所収 p85~86
判型等	B5, 6, 344p, 2857円
発行年月日	2010.4
発行所	有斐閣 詳細
ISBN	978-4-641-11584-2
分類	民法/民法総則 民法/民事特別法
事項索引	消滅時効 / 過払金 / 返還請求権 利息 / 過払金 / 返還請求権 / 消滅時効 / 起算点 不当利得 / 過払金 / 返還請求権 / 消滅時効 / 起算点
形式区分	判例研究

The right sidebar lists related documents, including:

- 1 白熱! 教員討論(特別企画 第18回インターカレッジ法討論会)
金山直樹・高島英弘・鹿野榮穂子・七戸克彦・中田邦博・同久和・吉水一行・寺川水・栗田昌裕・佐藤啓子・坂東俊矢 法学セミナー 57-10 p34~39 2012.10 日本評論社 ISSN0439-3295
- 2 はじめに——開催の経緯(日仏物権法セミナー(第21世紀における物権法の改正に向けて——日仏比較研究)
金山直樹 法律時報 84-11 p78 2012.10 日本評論社 ISSN0387-3420
- 3 有体物と無体物の占有(日仏物権法セミナー(第2回21世紀における物権法の改正に向けて——日仏比較研究)
金山直樹 法律時報 84-11 p91~93 2012.10 日本評論社 ISSN0387-3420
- 4 序言(特集 21世紀の「財の法」の改正に向けて(日物権法セミナー)
金山直樹 新世代法政策学研究(北海道大学) 17 p41~43 2012.7 北海道大学グローバルイノベーションプログラム「多元分散型統御を目指す新世代法政策学」事務局 ISSN1883-342X
- 5 判例にみるフランス民法の軌跡
松川正毅・金山直樹・横山美夏・森山浩江・香川崇/編 2012.5 法律文化社
- 6 比較法からPACLへ (PACLという試み1)
金山直樹 NBL 973 p8~16 2012.3.15 商事法務 ISSN0287-9670

詳細情報表示 (文献)

4 文献・判例の検索

「法律判例文献情報」タブをクリックして法律判例文献情報の画面を表示します。初期設定では「文献」検索の画面に遷移します。

4.1 文献検索

文献検索では、フリーワードや事項、分類等の条件を指定して文献を検索することができます。

上記の入力項目エリアのほか、画面左側には検索条件を入力するための文献編検索エリアや、検索の履歴を表示する「最近の検索」があります。

画面右側は、「結果表示エリア」になり、検索結果を表示します。結果表示前は、「はじめにご確認ください」、「お知らせ」、「自動検索結果」の情報を表示します。

◆「最近の検索」、「自動検索結果」について

「最近の検索」、「自動検索結果」は、ID・パスワードを入れてログインした場合および団体利用の場合にご利用いただけます。「自動検索結果」は、団体利用の場合は、管理者の設定した内容の閲覧のみが可能です。

「文献」検索 初期画面



「文献」検索 検索結果一覧画面

A : 「文献」ボタン

文献検索の画面を表示するためのボタンです。グローバルメニューの「法律判例文献情報」タブをクリック後、文献の情報を検索する場合にクリックします。

B : 文献編検索エリア

検索条件を設定するエリアです。

さらに詳細な条件で検索を行う場合は、「その他の検索条件」、「パネル入力」をクリックし、検索条件入力画面を変更します。

◆パネル検索時の注意事項

検索条件入力中に「パネル入力」、「パネル解除」の操作を行うと、入力した検索条件はクリアされますのでご注意ください。

C : 最近の検索エリア

最近の検索エリアには、直近に実行した検索の履歴（キーワードやヒットした件数等）を5件まで表示します。

●「すべて表示」……「すべて表示（検索履歴）」のリンク文字列をクリックすると、「検索履歴」画面に遷移し、最大100件の検索履歴を検索実行日ごとに表示します。

D : はじめにご確認ください

『法律判例文献情報』のご利用におけるお知らせ事項を表示します。

E：お知らせ

『法律判例文献情報』からのお知らせを表示します。

- 「すべて表示」……「すべて表示」のリンク文字列をクリックすると、別ウィンドウですべてのお知らせを表示します。

F：自動検索結果

自動検索が設定されている場合、設定された検索条件の「すべて表示」のリンク文字列をクリックすると、自動検索結果一覧画面に遷移します。「自動検索結果」は、ID・パスワードを入れてログインした場合のみ有効な機能です。〔自動検索について ⇒ [「7.3 自動検索」](#) 参照〕

G：結果表示エリア

結果表示エリアには、検索結果一覧を表示します。検索前には各種お知らせを表示します。〔検索結果の詳細について ⇒ [「5 検索結果一覧」](#) 参照〕

4.1.1 文献編検索エリア（初期表示）

文献編エリアは、任意のキーワード等の検索条件を指定するための画面です。フリーワードの指定の他に、事項や分類、最近追加された文献を指定することが可能です。どれか1つの検索条件を指定すれば検索できます。すべての入力欄に入力する必要はありません。

A
B
C
D
E

「文献」検索 検索設定画面（初期）

◆完全一致と部分一致

フリーワード検索欄は部分一致で検索します。完全一致で検索する場合は、検索する用語を「"」で囲んでください。

なお、正確なキーワードを思い当たらない場合は、キーワードの一部を入力後、「候補」ボタンで入力候補を表示し、選択することでキーワードを入力可能です（「候補」から取得した場合は、「完全一致」で検索欄に入力されます）。

A : フリーワード

フリーワード入力欄に、検索語（フリーワード）を入力します。複数の語を入力する場合には、語と語の間にスペース（半角または全角）を入力してください。（例：「過払金 返還請求」）



1.掛合せ条件式……複数の検索語を指定した場合に適用する条件を指定します。「AND」は、すべての検索語を含む文献を検索します（初期設定）。「OR」は、指定したいいずれかの検索語を含む文献を検索します。「検索式」は、論理演算式を用いて、より複雑な条件を指定します。

◆「検索式」の指定

掛合せ条件式を「検索式」にした場合に指定できる演算子は、次のとおりです。

「*」……検索語どうしを AND 条件で掛け合わせます。

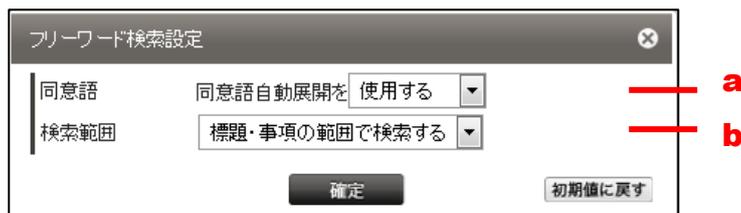
「+」……検索語どうしを OR 条件で掛け合わせます。

「-」……検索語どうしを NOT 条件で掛け合わせます。

「(、)」……論理演算子の通常の優先順位を変更するのに用います。

AND、OR、NOT を組み合わせる場合は、四則演算の規則に従い、カッコを用います。たとえば、「労働」と「賃金」の両方の語を含み、「組合」を含まない文献を探す場合、「(労働*賃金)-組合」のように指定します。

2.フリーワード検索設定……クリックすると、フリーワード検索設定の画面が開きます。検索方法について、「同意語」使用及び「検索範囲」の指定を行うことができます。



◆フリーワード検索設定

「フリーワード検索設定」は、変更を行った後、ログアウトするまでの間、設定が有効となります。設定の変更を行わない場合は、同意語自動展開を行い、かつ、検索範囲は「標題・事項の範囲」で検索を行います。

- a. 同意語……フリーワード検索欄で指定した検索語及びその同意語も含めた検索を行います。

◆同意語の例

同意語の例としては、つぎのようなものがあります。

- ・あっせん／あっ旋／幹旋
- ・建物の区分所有等に関する法律／区分所有法／マンション法

- b. 検索範囲……フリーワード検索時の検索範囲を指定します。「**標題・事項**」以外も対象として検索を行う場合は、「**標題・事項の範囲で検索する**」に変更します。

◆検索範囲

「フリーワード検索」では、「**標題**」及び「**事項**」部分との一致検索を行います。

「**標題・事項の範囲以外を含む**」に設定した場合は、著者名、雑誌名、発行所等の他の情報を含めて検索します。

B：事項

『法律判例文献情報』では、各文献の内容に即して独自の「**事項**（キーワード）」を付与しています。入力や指定の方法はフリーワードと同じです。事項欄にキーワードの一部を入力して「候補」ボタンをクリックすると、該当する候補の一覧を右ペインに表示します。

◆事項の構造

事項は、スラッシュ（/）で区切った親子構造を持っています。左側が「親概念」で、右側が「子概念」です（例：営業譲渡／過払金返還請求権）。

C：分類

収録している文献は、32の大分類、さらに205の小分類に分類、整理して収録しています。「分類」の入力欄をクリックするか、「候補」ボタンをクリックすると、入力候補表示エリアに分類の入力候補一覧を表示します。一覧から候補を選択すると、「分類」の入力欄に候補が入力され、指定した分類に絞っての検索等が可能になります。[入力候補表示エリアについて ⇒ [「4.1.4 入力支援機能（「候補」参照機能）」](#)の「[B：入力候補表示エリア](#)」参照]

D：最近追加された文献

文献の収録時期を「指定なし」、「最近1ヶ月に収録された文献」、「最近3ヶ月に収録された文献」、「最近半年に収録された文献」、「最近1年に収録された文献」の条件で表示するための項目です。近時の文献に限定して検索する際にご利用ください。初期設定は「指定なし」（すべての文献を対象とする）になっています。

E：「検索」ボタン／パネル入力ボタン

検索条件の設定が完了して、検索を実行する場合には、「検索」ボタンをクリックします。検索の結果は、画面の右に一覧で表示します。[検索結果一覧の表示について ⇒ [「5 検索結果一覧」](#) 参照]

●「**その他の検索条件**」……著者名や掲載誌、発行所など、その他の検索条件を指定する場合に、「その他の検索条件」のリンク文字列をクリックします。[検索条件の指定について ⇒ [「4.1.2 文献編エリア \(その他の検索条件\)」](#) 参照]

●**パネル入力**……複雑な検索条件を一覧しながら入力できる検索画面です。[パネル入力の詳細について ⇒ [「4.1.3 パネル入力」](#) 参照]

4.1.2 文献編エリア（その他の検索条件）

「フリーワード」、「事項」の他、さらに詳細な条件で検索を行う場合は、「その他の検索条件」を利用します。

「その他の検索条件」のリンク文字列をクリックすると、著者名や掲載誌、発行所など、その他の条件を設定して検索するための画面を表示します。

A
B
C
D
E
F
G
H
I

「文献」検索 検索設定画面（その他の検索条件）

A：著者名

著者名を指定して検索します。名字または名前だけを指定したり、ひらがなやカタカナでも可能です。著者名欄に著者名を入力して「候補」ボタンをクリックすると、入力候補表示エリアに該当する候補の一覧を表示します。[入力候補表示エリアについて ⇒ [「4.1.4 入力支援機能（「候補」参照機能）」](#)の「[B：入力候補表示エリア](#)」参照]

◆外国人名での検索

外国人著者名を検索する場合でも、「姓」と「名」の順で指定します。入力の際は、姓名を連続して入力するか（例：「BennettBill」）、姓名の間にカンマ+半角スペース（, ）を入力してください（例：「Bennett, Bill」）。データベースには、綴りが判明しているものは本来の綴りで登録し、不明のものは片仮名で登録しています。
なお、アルファベットで著者名を表記する場合、大文字と小文字は同じものとして検索します。

◆アクセント記号の入力方法

ウムラートやアクサン等のアクセント記号は、アクセントの付く文字の 1 つ後に入力してください。たとえば、「Söfker, Wilhelm」は「So ¨ fker, Wilhelm」、「Masiá, Juan」は「Masia ¨ , Juan」のように入力します。

著者名	<input type="text"/>	候補	AND	▼
-----	----------------------	----	-----	---

1

「著者名」による検索

1.掛合せ条件式……複数の検索語を指定した場合に適用する条件を指定します。「AND」は、すべての検索語を含む文献を検索します（初期設定）。「OR」は、指定したいいずれかの検索語を含む文献を検索します。「検索式」は、論理演算式を用いて、より複雑な条件を指定します。

◆「検索式」の指定

掛合せ条件式を「検索式」にした場合に指定できる演算子は、次のとおりです。

- 「*」……検索語どうしを AND 条件で掛け合わせます。
- 「+」……検索語どうしを OR 条件で掛け合わせます。
- 「-」……検索語どうしを NOT 条件で掛け合わせます。
- 「(、)」……論理演算子の通常の優先順位を変更するのに用います。

AND、OR、NOT を組み合わせる場合は、四則演算の規則に従い、カッコを用います。たとえば、「労働」と「賃金」の両方の語を含み、「組合」を含まない判例を探す場合、「(労働*賃金)-組合」のように指定します。

◆共著者について

共著の場合は、できるかぎり省略せずに、複数の著者名を収録しています。

◆新字と旧字の検索

新字と旧字は、同じものとして検索します。たとえば、「三國」のような旧字の著者に対しは、新字（「三国」）でも検索することができます。

B：掲載誌

論文が掲載された誌名（論文集合む）で検索します。掲載誌名の一部しかわからない場合は、「候補」ボタンをクリックして、入力候補表示エリアに表示する候補一

覧から選択して検索することも可能です。〔入力候補表示エリアについて ⇒ [「4.1.4 入力支援機能（「候補」参照機能）」](#)の「[B：入力候補表示エリア](#)」参照〕

◆論文集の扱い

論文集は、「図書（書籍）」として収録するとともに、できるかぎり論文ごとに切り分けて収録しています。

C：発行所

図書（書籍）を発行した発行所名で検索します。発行所名の一部しかわからない場合は、「候補」ボタンをクリックして、入力候補表示エリアに表示する候補一覧から選択して検索することも可能です。〔入力候補表示エリアについて ⇒ [「4.1.4 入力支援機能（「候補」参照機能）」](#)の「[B：入力候補表示エリア](#)」参照〕

D：発行年月日

図書（書籍）または掲載誌の発行された年月日で検索します。年月日の指定は、「日付指定」、「範囲指定」、「以降」、「以前」から選択できます。入力欄には、年月日すべてを入力する必要はありません。「元号」と「年」、「元号」と「年」、「月」を指定すると、年、年月の範囲を指定したものとして検索します。詳細な年月日の指定は以下のとおりです。

- 日付指定……指定した日付の文献を検索します。
- 範囲指定……上段に自年月日、下段に至年月日を入力します。自年月日を空欄にすると、至年月日以前に発行・発表された文献を検索対象にします。至年月日を空欄にすると、自年月日以降、最新の収録月までに発行・発表された文献までを検索対象にします。
- 以降……指定した年月日以降に発行・発表された文献を検索します。
- 以前……指定した年月日以前に発行・発表された文献を検索します。

E：種別

文献の基本種別を「すべて」、「図書のみ」、「論文のみ」から選択します。

◆種別の詳細

「図書」とは図書の文献を、「論文」とは雑誌や研究紀要、新聞に掲載された論文等の文献を示します。また、「論文集」は「図書」として収録するとともに、できる限り論文ごとに切り分けて収録しています。

F：外国法

外国法に関する文献に限定して検索する場合（「外国法のみ」）、または外国に関する

文献を除いて検索する場合（「含まない」）に指定します。通常は、「含む」条件（全文献を含めて検索する）で検索します。

G：形式区分

文献の内容によって付与した「形式区分」（書評、判例評釈等）によって検索対象を限定します。プルダウンの一覧から形式を選択してください。複数の形式区分を OR の条件で検索する場合は、パネル入力の「形式区分」で指定してください。[パネル入力について ⇒ [「4.1.3 パネル入力」](#)参照]

◆形式区分の種類

形式区分には、次の 32 種類があります。

指定なし／01 学会／02 学界回顧／03 国際会議／04 コメント／05 座談会／06 事典／07 辞典／08 条約／09 書式／10 書評／11 資料／12 審決研究／13 シンポジウム／14 対談／15 著作集／16 通達／17 特集／18 判例研究／19 判例回顧／20 判例集／21 判例紹介／22 文献目録／23 法令集／24 論文集／25 随筆／26 略歴・著作目録／27 講演／28 論文紹介／29 文献紹介／30 法令／31 翻訳／32 記念論文集

H：文献番号

各文献に付された「文献番号」（10 桁の数列）を入力して検索します。文献をピンポイントで検索することができます。

I：判例基本書誌

判例評釈等の「判例に関する文献」は、その文献で論じられる判例の基本書誌情報で検索することができます。

1 裁判年月日 和暦 西暦
平成 年 月 日 日付指定

2 裁判所 候補

3 事件番号 平成 年 () 号

「裁判情報」による検索

1.裁判年月日……裁判年月日またはその範囲を指定して、その裁判についての関連文献がある場合、リストを表示します。裁判年月日の指定は、「日付指定」、「範囲指定」、「以降」、「以前」から選択できます。入力欄には、年月日をすべて入力する必要はありません。「元号」と「年」、「元号」と「年」、「月」を指定すると、年、年月の範囲を指定したものとして検索します。また、ラジオボタンにより選択すること

で、西暦による検索も可能です。なお、年月日の指定は次のとおりです。

- **日付指定**……指定した日付の判例に関する関連文献を検索します。
 - **範囲指定**……上段に自年月日、下段に至年月日を入力します。自年月日を空欄にすると、至年月日以前の判例に関する関連文献を検索対象にします。至年月日を空欄にすると、自年月日以降、最新の判例に関する関連文献までを検索対象にします。
 - **以降**……指定した年月日以降の判例に関する関連文献を検索します。
 - **以前**……指定した年月日以前の判例に関する関連文献を検索します。
2. **裁判所**……裁判所を指定して、その裁判所で出された判決の関連文献がある場合、リストを表示します。裁判所名は、正式名称または略称で検索します。裁判所名称の一部を入力して「候補」ボタンをクリックすると、該当する裁判所の一覧を入力候補表示エリアに表示します。[入力候補表示エリアについて ⇒ [「4.1.4 入力支援機能（「候補」参照機能）」](#)の「[B：入力候補表示エリア](#)」参照]

◆ **裁判所名の略称指定**

最高裁の全判例を検索する場合は、「最高裁判所」または「最高裁」と入力します。地裁の全判例を検索する場合は、「地方裁判所」または「地裁」と入力します。地裁、簡裁、家裁についても同様です。

3. **事件番号**……事件番号を指定して、その裁判における関連文献を検索します。入力欄には、年月日をすべて入力する必要はありません。「元号」と「年」、「元号」と「年」、「月」を指定すると、年、年月の範囲を指定したものととして検索します。

4.1.3 パネル入力

「検索」ボタンの右にある「パネル入力」ボタンをクリックすると、より複雑な検索条件設定が可能なパネル入力の画面を表示します。

◆ **パネル検索時の注意事項**

検索条件入力中に「パネル入力」、「パネル解除」の操作を行うと、入力した検索条件はクリアされますのでご注意ください。

文献編 ? ご利用方法

フリーワード ⚙️ フリーワード検索設定

をすべて含む

のいずれかを含む

のどれも含まない

事項

候補 をすべて含む

候補 のいずれかを含む

候補 のどれも含まない

分類

候補 をすべて含む

候補 のいずれかを含む

候補 のどれも含まない

最近追加された文献 指定なし ▼

著者名 OR AND

候補 +

掲載誌 OR

候補 巻 号 +

発行所 OR AND

候補 +

発行年月日

西暦 年 月 日 日付指定 ▼

種別 すべて 図書のみ 論文のみ

外国法 含む 含まない 外国法のみ

形式区分 OR

すべて

学会

学界回顧

国際会議

文献番号 OR

+

裁判年月日 ● 和暦 ○ 西暦

平成 ▼ 年 月 日 日付指定 ▼

裁判所 OR

候補 +

事件番号 OR

平成 ▼ 年 () 号 +

検索 パネル解除

A

B

C

D

E

F

G

H

A：フリーワード

フリーワード入力欄は、「をすべて含む」(AND)、「のいずれかを含む」(OR)、「のどれも含まない」(NOT) の 3 つがあり、複雑な掛け合わせができます。それぞれの欄に検索語（フリーワード）を入力します。複数の語を入力する場合には、語と語の間にスペース（半角または全角）を入力してください（例：「在職中 発明 対価」）。各入力欄に、同時に検索語を入力することも可能です（例：「をすべて含む」欄に「在職中発明」と入力し、「のどれも含まない」欄に「対価」と入力）。

B：事項

事項の入力欄も、前述のフリーワード入力欄と同様に、「をすべて含む」(AND)、「のいずれかを含む」(OR)、「のどれも含まない」(NOT) の 3 つがあり、複雑な掛け合わせができます。複数の語を入力する場合には、語と語の間にスペース（半角または全角）を入力してください。

各入力欄に、同時に検索語を入力することも可能です（例：「をすべて含む」欄に「発明利益」と入力し、「のどれも含まない」欄に「対価」と入力）。

事項欄に事項を入力して「候補」ボタンをクリックし、入力候補表示エリアに現れる候補一覧から選択して検索することも可能です。〔入力候補表示エリアについて ⇒ [「4.1.4 入力支援機能（「候補」参照機能）」](#)の「[B：入力候補表示エリア](#)」参照〕

C：分類

分類の入力欄も「をすべて含む」(AND)、「のいずれかを含む」(OR)、「のどれも含まない」(NOT) の 3 つがあり、複雑な掛け合わせができます。分類の入力欄をクリックするか、「候補」ボタンをクリックすると、入力候補表示エリアに分類の入力候補一覧を表示します。一覧から候補を選択すると、「分類」の入力欄に候補が現れます。〔入力候補表示エリアについて ⇒ [「4.1.4 入力支援機能（「候補」参照機能）」](#)の「[B：入力候補表示エリア](#)」参照〕

D：著者名

著者名を指定して検索します。パネル検索では、最大で 10 行までの入力が可能です。

- 「+」 ボタン……著者名を入力欄を追加します。
- 「-」 ボタン……著者名を入力欄を削除します。このボタンは、複数の項目欄を表示した場合に現れます。
- 「OR」 ボタン……入力した複数の著者名を、「のいずれかを含む」(OR) の条件を設定します。
- 「AND」 ボタン……入力した複数の著者名を、「をすべてを含む」(AND) の条件で検索します。

E：掲載誌

論文や論文が掲載された誌名（論文集を含みます）で検索します。パネル検索では、最大で 10 件までの入力が可能で、「のいずれかを含む」（OR）の条件で検索します。

- 「+」 ボタン……掲載誌の入力欄を追加します。
- 「-」 ボタン……掲載誌の入力欄を削除します。このボタンは、複数の項目欄が現れているときに表示します。

F：発行所

発行所名で検索します。パネル検索では、最大で 10 件までの入力が可能です。

- 「+」 ボタン……発行所の入力欄を追加します。
- 「-」 ボタン……発行所の入力欄を削除します。このボタンは、複数の項目欄が現れているときに表示します。
- 「OR」 ボタン……入力した複数の発行所名を、「のいずれかを含む」（OR）の条件を設定します。
- 「AND」 ボタン……入力した複数の発行所名を、「をすべてを含む」（AND）の条件を設定します。

G：形式区分

文献の形式区分によって検索対象を絞り込む場合に使用します。チェックボックスにチェックマークを付けることによって、選択した形式区分のいずれかを含む文献を対象として絞り込みます。

H：「検索」 ボタン等／パネル解除ボタン

検索条件の設定が完了して、検索を実行する場合には、「検索」 ボタンをクリックします。検索の結果は、画面の右に一覧で表示します。[検索結果一覧の表示について ⇒ 「[5 検索結果一覧](#)」参照]

- パネル「解除」 ボタン……パネル入力を解除します。

◆パネルでのみ可能な検索条件の設定

掲載誌、形式区分、文献番号、事件番号の各項目内における複数条件の掛合せは、通常の検索画面では設定することができません。これらの項目内で掛合せをする場合は、パネル入力機能を利用してください。

4.1.4 入力支援機能（「候補」参照機能）

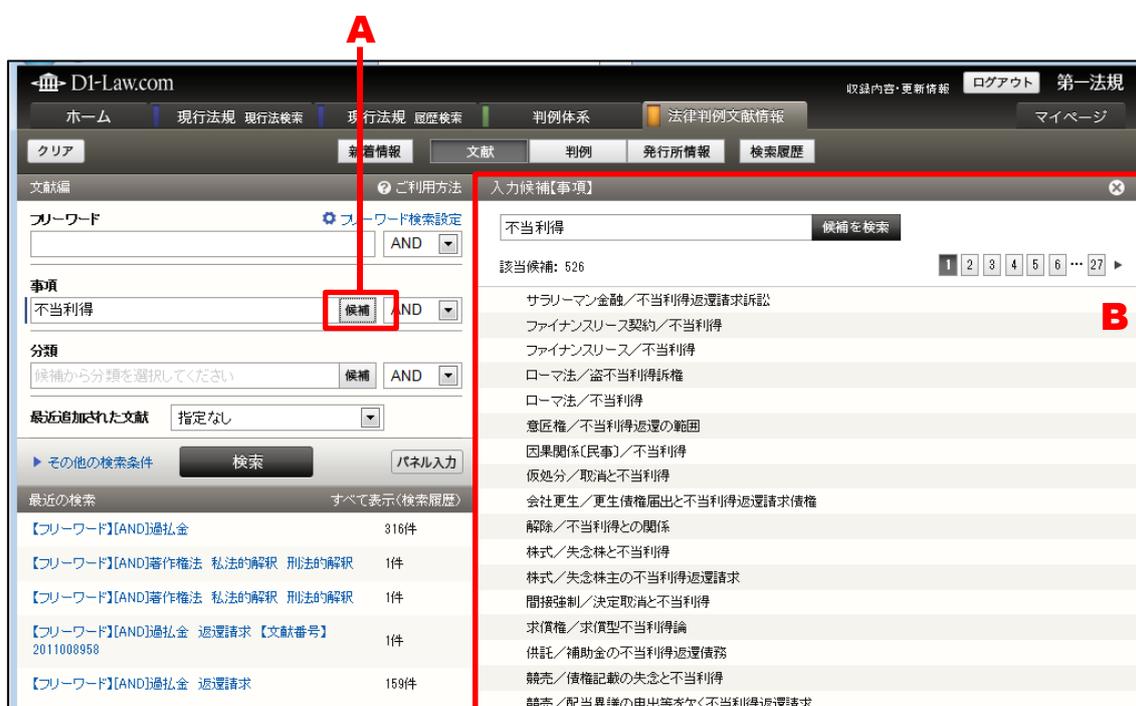
文献の検索では、検索条件の入力支援機能として、「事項」、「分類」、「著者名」、「掲載誌」、「発行所」、「裁判所」の項目で「候補」参照機能を利用することができます。

「候補」参照機能では、一部の語を入力して「候補」ボタンをクリックすることにより、入力したキーワードに部分一致するキーワード候補一覧を入力候補表示エリアに表示します。「候補」リストから検索語を選択した場合は、完全一致での検索になります（検索語をダブルクォーテーションで囲んで検索欄に入力します）。

候補一覧から検索キーワードを選択できますので、検索語が曖昧なときや、適切な検索語を思い浮かばないときに便利です。〔入力候補表示エリアについて ⇒ 「[4.1.4 入力支援機能（「候補」参照機能）](#)」の「[B：入力候補表示エリア](#)」参照〕

◆「候補」参照機能の例外

「候補」参照機能では、多くの場合検索語の一部を入力しなければなりません。が、「分類」の項目だけは検索語を入力しないで候補の一覧を表示します。



入力支援機能（「候補」による検索）

A：「候補」ボタン

検索語の候補を検索するためのボタンです。任意の検索語を入力後、クリックしてください。

B：入力候補表示エリア

検索語の候補一覧を表示するエリアです。一覧から該当する候補をクリックすると、

画面左の入力欄に検索語が現れます。

入力候補表示エリアの上部にある検索欄には、現在検索している語を表示していますが、ここに検索語を追加したり、新しい検索語を入力して、検索をやり直すことも可能です。

入力候補【事項】	
不当利得 特許	候補を検索

「入力候補」欄による検索

◆「著者名」の「候補」参照機能について

著者名では、「よみがな」から候補の一覧表示することができます。著者名の正確な表記が不明で読み方だけが判っている場合に便利です。

著者名の検索語入力欄に、ひらがなで著者名の「よみがな」を入力してください（姓だけ、名だけ、その一部だけでも可）。その状態で「候補」ボタンをクリックすると、右の入力候補表示エリアにその「よみがな」をもつ著者の一覧を表示します。

たとえば、「みやざわ」と入力すると、「みやざわ」を読みにもつ著者の一覧を表示し、「ひろこ」と入力すると、「ひろこ」を読みにもつ著者の一覧を表示します。また、「いおきべまこと」と入力すると、「いおきべまこと」を読みにもつ著者の一覧を表示します。

4.2 判例検索

判例検索では、フリーワードや事項のキーワード、分類等の条件を指定して判例情報を検索することができます。

画面左側には、検索条件を入力するための判例編エリアや、検索の履歴を表示する「最近の検索」があります。

画面右側には、検索実行後のヒットした判例情報の一覧を表示します。検索前は「はじめにご確認ください」、「お知らせ」、「自動検索結果」の情報を表示します。

◆「自動検索結果」について

「自動検索結果」は、ID・パスワードを入れてログインした場合および団体利用の場合にご利用いただけます。団体利用の場合は、管理者の設定した内容の閲覧が可能となります。

The screenshot shows the '判例' (Case Law) search interface on DI-Law.com. The page is divided into several sections:

- 判例編 (Case Law Section):** Located on the left, it contains search filters for 'フリーワード' (Free Word), '事項' (Matters), and '分類' (Classification). It also includes a '最近追加された判例' (Recently Added Cases) dropdown and a '検索' (Search) button. A red box labeled 'B' highlights the search input fields.
- 判例検索初期画面 (Case Law Search Initial Screen):** The main central area. At the top, a red box labeled 'A' highlights the '判例' (Case Law) tab in the navigation menu. Below this, there are sections for '検索機能の基本仕様' (Basic Search Function Specifications), 'お知らせ' (Notice), and '自動検索結果' (Automatic Search Results). A red box labeled 'D' highlights the '検索機能の基本仕様' section, which lists search rules. A red box labeled 'E' highlights the 'お知らせ' section, which contains news items. A red box labeled 'F' highlights the '自動検索結果' section, which displays a list of search results with details like date, court, and case number.
- 最近の検索 (Recent Searches):** Located at the bottom left, it shows a table of recent search queries and their results. A red box labeled 'C' highlights this table.

検索条件	件数
【フリーワード】[AND]商標 【判例番号】1983002867	1件
【フリーワード】[AND]商標	576件
【フリーワード】[AND]デザイン	22件
【フリーワード】[AND]特許権侵害	279件
【フリーワード】在職中 発明 をすべて含む 対価 のいづれかを含む	315件

「判例」検索初期画面



「判例」検索 検索結果一覧画面

A：「判例」ボタン

判例検索の画面を表示するためのボタンです。

B：判例編検索エリア

検索条件を設定するエリアです。

さらに詳細な条件で検索する場合は、「その他の検索条件」、「パネル入力」をクリックして、検索条件の入力画面を変更します。

◆パネル検索時の注意事項

検索条件入力中に「パネル入力」、「パネル解除」の操作を行うと、入力した検索条件はクリアされますのでご注意ください。

C：最近の検索エリア

最近の検索エリアには、直近に実行した検索の履歴（キーワードやヒットした件数等）を5件まで表示します。

- 「すべて表示」……「すべて表示（検索履歴）」のリンク文字列をクリックすると、「検索履歴」画面に遷移し、最大100件の検索履歴を検索実行日ごとに表示します。

D：はじめにご確認ください

『法律判例文献情報』の利用におけるお知らせ事項を表示します。

E：お知らせ

『法律判例文献情報』からのお知らせを表示します。

- 「すべて表示」……「すべて表示」のリンク文字列をクリックすると、別ウィンドウですべてのお知らせを表示します。

F：自動検索結果

自動検索の設定が行われている場合、設定された検索条件の結果を一覧表示します。「自動検索結果」は、ID・パスワードを入れてログインした場合および団体利用の場合にご利用いただけます。団体利用の場合は、管理者の設定した内容の閲覧が可能となります。

[自動検索について ⇒ 「[7.3 自動検索](#)」参照]

G：結果表示エリア

結果表示エリアには、検索結果一覧を表示します。検索前には各種お知らせを表示します。[検索結果の詳細について ⇒ 「[5 検索結果一覧](#)」参照]

4.2.1 判例編検索エリア（初期表示）

判例編検索エリアは、任意のキーワード等の検索条件を指定するための画面です。フリーワードの指定の他に、事項や分類、最近追加された判例を指定することが可能です。

どれか 1 つの検索条件を指定すれば検索できます。すべての入力欄に入力する必要はありません。

「判例」検索 検索設定画面（初期）

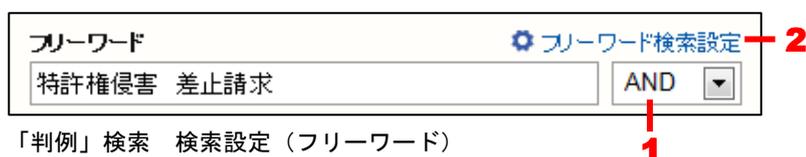
◆完全一致と部分一致

フリーワード検索欄は部分一致で検索します。完全一致で検索する場合は、検索する用語を「"」で囲んでください。

なお、正確なキーワードを思い当たらない場合は、キーワードの一部を入力後、「候補」ボタンで入力候補を表示し、選択することでキーワードを入力可能です（「候補」から取得した場合は、「完全一致」で検索欄に入力されます）。

A: フリーワード

フリーワード入力欄に、検索語（フリーワード）を入力します。複数の語を入力する場合には、語と語の間にスペース（半角または全角）を入力してください。（例：「特許権侵害 差止請求」）



1.掛合せ条件式……複数の検索語を指定した場合に適用する条件を指定します。「AND」は、すべての検索語を含む判例を検索します（初期設定）。「OR」は、指定したいずれかの検索語を含む判例を検索します。「検索式」は、論理演算式を用いて、さらに複雑な条件（「NOT」等）を指定します。

◆「検索式」の指定

掛合せ条件式を「検索式」にした場合に指定できる演算子は、次のとおりです。

「*」……検索語どうしを AND 条件で掛け合わせます。

「+」……検索語どうしを OR 条件で掛け合わせます。

「-」……検索語どうしを NOT 条件で掛け合わせます。

「(、)」……論理演算子の通常の優先順位を変更するのに用います。

また、AND、OR、NOT を組み合わせる場合は、四則演算の規則に従い、カッコを用います。たとえば、「労働」と「賃金」の両方の語を含み、「組合」を含まない判例を探す場合、「(労働*賃金)-組合」のように指定します。

2.フリーワード検索設定……クリックすると、フリーワード検索設定の画面が開きます。検索方法について、「同意語」使用及び「検索範囲」の指定を行うことができます。



◆フリーワード検索設定

「フリーワード検索設定」は、変更を行った後、ログアウトするまでの間、設定が有効となります。設定の変更を行わない場合は、同意語自動展開を行い、かつ、検索範囲は「標題・事項の範囲」で検索を行います。

a. 同意語……フリーワード検索欄で指定した検索語及びその同意語も含

めた検索を行います。

◆同意語の例

同意語の例としては、つぎのようなものがあります。

- ・あっせん／あっ旋／幹旋
- ・建物の区分所有等に関する法律／区分所有法／マンション法

- b. 検索範囲……フリーワード検索時の検索範囲を指定します。「**標題・事項**」以外も対象として検索を行う場合は、「**標題・事項の範囲で検索する**」に変更します。

◆検索範囲

「フリーワード検索」では、「**標題**」及び「**事項**」部分との一致検索を行います。

「**標題・事項の範囲以外を含む**」に設定した場合は、著者名、雑誌名、発行所等の他の情報を含めて検索します。

B：事項

『法律判例文献情報』では、各判例の内容に即して独自の「**事項**（キーワード）」を付与しています。入力や指定の方法はフリーワードと同じです。事項欄にキーワードの一部を入力して「候補」ボタンをクリックすると、入力候補表示エリアに該当する候補の一覧を表示します。[入力候補表示エリアについて ⇒ [「4.2.4 入力支援機能（「候補」参照機能）」](#)の「[B：入力候補表示エリア](#)」参照]

◆事項の構造

事項は、スラッシュ（/）で区切った親子構造を持っています。左側が「親概念」で、右側が「子概念」です（例：営業譲渡／営業に関する債権）。

C：分類

判例情報は、5つの大分類、さらに31の小分類に分類、整理して収録しています。「**分類**」の入力欄をクリックするか、「**候補**」ボタンをクリックすると、入力候補表示エリアに分類の入力候補一覧を表示します。一覧から候補を選択すると、「**分類**」の入力欄に候補が入力され、指定した分類に絞っての検索等が可能になります。[入力候補表示エリアについて ⇒ [「4.2.4 入力支援機能（「候補」参照機能）」](#)の「[B：入力候補表示エリア](#)」参照]

D：最近追加された判例

判例の収録時期を「指定なし」、「最近1ヶ月に収録された判例」、「最近3ヶ月に収録された判例」、「最近半年に収録された判例」、「最近1年に収録された判例」から選択します。初期設定は「指定なし」になっています。

E：「検索」ボタン／パネル入力ボタン

検索条件の設定が完了して、検索を実行する場合には、「検索」ボタンをクリックします。検索の結果は、画面の右に一覧で表示します。[検索結果一覧の表示について ⇒ 「[5 検索結果一覧](#)」参照]

●「その他の検索条件」……著者名や掲載誌、発行所など、その他の検索条件を指定する場合に、「その他の検索条件」のリンク文字列をクリックします。[検索条件の指定の詳細について ⇒ 「[4.2.4 入力支援機能（「候補」参照機能）](#)」参照]

●パネル入力……複雑な検索条件を一覧しながら入力できる検索画面です。[パネル入力の詳細について ⇒ 「[4.2.3 パネル入力](#)」参照]

4.2.2 判例編検索エリア（その他の検索条件）

さらに詳細な条件を設定して検索する場合は、「その他の検索条件」を利用します。

「その他の検索条件」のリンク文字列をクリックすると、参照法令や裁判年月日、裁判所等の条件を設定するための画面を表示します。

「判例」検索 検索設定画面（その他の検索条件）

A：参照法令

各判例の参照法令および条数で検索します。法令名または法令名の略称を入力してください。法令名の一部しか思い当たらない場合は、キーワードの一部を入力して「候補」ボタンをクリックし、表示される該当候補から選択してください。必要に応じて、編名、条数等を入力します。

●「候補」ボタン……入力した参照法令名に部分一致する法令名を、入力候補表示エリアに表示します。〔入力候補表示エリアについて ⇒ 「[4.2.4 入力支援機能](#)」の「[候補参照機能](#)」の「[B：入力候補表示エリア](#)」参照〕

B：裁判年月日

裁判年月日またはその範囲を指定して検索します。裁判年月日の指定は、「日付指定」、「範囲指定」、「以降」、「以前」から選択できます。入力欄には、年月日すべてを入力する必要はありません。「元号」と「年」、「元号」と「年月」の指定にて、年や年月の範囲を指定したものとして検索します。また、ラジオボタンにより選択することで、西暦による検索も可能です。なお、年月日の指定は以下のとおりです。

●日付指定……指定した裁判年月日の判例を検索します。

●範囲指定……上段に自年月日、下段に至年月日を入力します。自年月日を空欄にすると、至年月日以前の判例を検索対象にします。至年月日を空欄にすると、自年月日以降、最新の裁判年月日の判例を検索対象にします。

●以降……指定した裁判年月日以降の裁判を検索します。

●以前……指定した裁判年月日以前の裁判を検索します。

C：裁判所

裁判所の正式名称または略称で検索します。名称の一部を入力して「候補」ボタンをクリックすると、該当する裁判所の一覧を表示します。一覧から裁判所を選択すると、その裁判所名を入力欄に反映します。

◆裁判所名の略称指定

最高裁の全判例を検索する場合は、「最高裁判所」または「最高裁」と入力します。地裁の全判例を検索する場合は、「地方裁判所」または「地裁」と入力します。

D：裁判形式

裁判の形式で検索します。プルダウンの一覧から形式を選択してください。複数の形式を OR の条件で検索する場合は、パネル入力の「裁判形式」で指定します。

◆裁判形式の種類

裁判形式には、次の 9 種類があります。

すべて／判決／決定／審判／中間判決／和解／見解／執行処分／調停／命令

E：事件

事件番号で検索します。元号+年、元号+年+事件記録符号でも検索できます。

F：出典

判例の出典名で検索します。出典の一部または略称を入力して「候補」ボタンをクリックすると、入力候補表示エリアに該当する候補の一覧を表示します。一覧から出典を選択すると、その出典名を入力欄に反映します。[入力候補表示エリアについて ⇒ [「4.2.4 入力支援機能（「候補」参照機能）」](#)の「[B：入力候補表示エリア](#)」参照]

G：判例番号

各判例に付与した判例番号で検索します。判例番号は、10桁の半角数字で指定してください。

4.2.3 パネル入力

「検索」ボタンの右にある「パネル入力」ボタンをクリックすると、より複雑な検索条件設定が可能なパネル入力の画面を表示します。パネル入力の画面では、各検索項目の入力欄を縦に展開できるため、より多くの検索条件ができます。

The screenshot shows the '判例編' (Case Collection) search interface. It features a top navigation bar with '判例編' and 'ご利用方法'. Below this, there are several search sections, each enclosed in a red box and labeled with a letter from A to J on the right side:

- A:** フォワード (Forward) section with a search settings icon and three input fields with options: 'をすべて含む', 'のいずれかを含む', and 'のどれも含まない'.
- B:** 事項 (Matters) section with three input fields and '候補' (Candidates) buttons, with options: 'をすべて含む', 'のいずれかを含む', and 'のどれも含まない'.
- C:** 分類 (Classification) section with three input fields and '候補' (Candidates) buttons, with options: 'をすべて含む', 'のいずれかを含む', and 'のどれも含まない'.
- D:** 最近追加された判例 (Recently added cases) section with a dropdown menu set to '指定なし' (None).
- E:** 参照法令 (Referenced laws) section with a search field, '候補' (Candidates) button, '条数等' (Number of articles, etc.) field, and radio buttons for 'OR' and 'AND'.
- F:** 裁判年月日 (Judgment date) section with radio buttons for '和暦' (Japanese calendar) and '西暦' (Gregorian calendar), and input fields for '平成' (Heisei), '年' (Year), '月' (Month), and '日' (Day), plus a '日付指定' (Date specification) dropdown.
- G:** 裁判所 (Court) section with a search field and '候補' (Candidates) button.
- H:** 裁判形式 (Judgment form) section with a checked 'すべて' (All) option and a list of '判決' (Judgment), '決定' (Decision), and '審判' (Appeal).
- I:** 事件番号 (Case number) section with input fields for '平成' (Heisei), '年' (Year), '()' (Period), and '号' (Number), plus a '+' button.
- J:** 出典 (Source) section with a search field, '候補' (Candidates) button, and radio buttons for 'OR' and 'AND'.

At the bottom, there is a '判例番号' (Case number) section with a search field and a '+' button, and a final row with '検索' (Search) and 'パネル解除' (Cancel panel) buttons.

◆パネル検索時の注意事項

検索条件入力中に「パネル入力」、「パネル解除」の操作を行うと、入力した検索条件はクリアされますのでご注意ください。

A：フリーワード

フリーワード入力欄は、「をすべて含む」(AND)、「のいずれかを含む」(OR)、「のどれも含まない」(NOT) の 3 つがあり、複雑な掛け合わせができます。それぞれの欄に検索語（フリーワード）を入力します。複数の語を入力する場合には、語と語の間にスペース（半角または全角）を入力してください（例：「在職中 発明 対価」）。各入力欄に、同時に検索語を入力することも可能です。たとえば、「をすべて含む」欄に「在職中発明」と入力し、「のどれも含まない」欄に「対価」と入力して検索するといったことが可能です。

B：事項

事項の入力欄も、前述のフリーワード入力欄と同様に、「をすべて含む」(AND)、「のいずれかを含む」(OR)、「のどれも含まない」(NOT) の 3 つがあり、複雑な掛け合わせができます。複数の語を入力する場合には、語と語の間にスペース（半角または全角）を入力してください。各入力欄に、同時に検索語を入力することも可能です（例：「をすべて含む」欄に「発明利益」と入力し、「のどれも含まない」欄に「対価」と入力）。

事項欄に事項を入力して「候補」ボタンをクリックし、入力候補表示エリアに現れる候補一覧から選択して検索することも可能です。〔入力候補表示エリアについて ⇒ [「4.2.4 入力支援機能（「候補」参照機能）」](#)の「[B：入力候補表示エリア](#)」参照〕

C：分類

分類の入力欄も「をすべて含む」(AND)、「のいずれかを含む」(OR)、「のどれも含まない」(NOT) の 3 つがあり、複雑な掛け合わせができます。分類の入力欄をクリックするか、「候補」ボタンをクリックすると、入力候補表示エリアに分類の入力候補一覧を表示します。一覧から候補を選択すると、検索条件として入力します。入力欄は複数の分類を連続して選択することが可能なほか、同時に任意の検索語を入力することも可能です。入力された分類の後ろに半角または全角のスペースを入力した後、別の候補をクリックして入力します。〔入力候補表示エリアについて ⇒ [「4.2.4 入力支援機能（「候補」参照機能）」](#)の「[B：入力候補表示エリア](#)」参照〕

D：参照法令

それぞれの項目名の内容で検索します。パネル検索では、最大で 10 行までの入力が可能です。

- 「+」 ボタン……参照法令の入力欄を追加します。
- 「-」 ボタン……参照法令の入力欄を削除します。このボタンは、複数の項目欄が現れているときに表示します。
- 「OR」 ボタン……入力した複数の参照法令名を、「のいずれかを含む」(OR) の

条件で検索します。

●「AND」ボタン……入力した複数の参照法令名を、「をすべてを含む」(AND)の条件で検索します。

E：裁判所

それぞれの項目名の内容で検索します。パネル検索では、最大で10件までの入力が可能です。

●「+」ボタン……裁判所の入力欄を追加します。

●「-」ボタン……裁判所の入力欄を削除します。このボタンは、複数の項目欄が現れているときに表示します。

F：裁判形式

裁判の形式によって検索対象を限定します。選択した形式のいずれかを含む文献が対象となります。複数の裁判形式を指定して検索する際は、「OR」の条件で検索します。

G：事件番号

事件番号で検索します。パネル検索では、最大で10行までの入力が可能です。

●「+」ボタン……事件番号の入力欄を追加します。

●「-」ボタン……事件番号の入力欄を削除します。このボタンは、複数の項目欄が現れているときに表示し、複数の事件番号を指定して検索する際は、「OR」の条件で検索します。

H：出典

出典で検索します。パネル検索では、最大で10件までの入力が可能です。

●「+」ボタン……出典の入力欄を追加します。

●「-」ボタン……出典の入力欄を削除します。このボタンは、複数の項目欄が現れているときに表示します。

●「OR」ボタン……入力した複数の出典名を、「のいずれかを含む」(OR)の条件で検索します。

●「AND」ボタン……入力した複数の出典名を、「をすべてを含む」(AND)の条件で検索します。

I：判例番号

判例番号で検索します。パネル検索では、最大で10行までの入力が可能です。

●「+」ボタン……参照法令の項目欄を追加します。

●「-」ボタン……参照法令の項目欄を削除します。このボタンは、複数の項目欄

が現れているときに表示し、複数の判例番号を指定して検索する際は、「OR」の条件で検索します。

◆複数の判例番号を指定した場合の検索

判例番号は、1判例につき1つの番号を有しますので、複数の判例番号を指定した場合は、「OR」の条件で検索します。

H:「検索」ボタン等／パネル解除ボタン

検索条件の設定が完了して、検索を実行する場合には、「検索」ボタンをクリックします。検索の結果は、画面の右に一覧で表示します。〔検索結果一覧の表示について⇒ [「5 検索結果一覧」](#) 参照〕

●パネル「解除」ボタン……パネル入力を解除します。

◆パネルでのみ可能な検索条件の設定

参照法令、裁判形式、事件番号、判例番号の各項目内における複数条件の掛合せは、通常の見出し画面では設定することができません。これらの項目内で掛合せをする場合は、パネル入力機能を利用してください。

4.2.4 入力支援機能（「候補」参照機能）

判例の検索では、検索条件の入力支援機能として、「事項」、「分類」、「参照法令」、「裁判所」、「出典」の項目で「候補」参照機能を利用することができます。

「候補」参照機能では、一部の検索語を入力して「候補」ボタンをクリックすることにより、入力した検索語に部分一致する検索語候補の一覧を入力候補表示エリアに表示します。「候補」リストから検索語を選択した場合は、完全一致での検索になります（検索語をダブルクォーテーションで囲んで検索欄に入力します）。候補一覧から検索する語を選択できるので、検索語が曖昧なときや、適切な検索語を思い浮かべないときに便利です。

◆「候補」参照機能の例外

「候補」参照機能では、多くの場合検索語の一部を入力しなければなりませんが、「分類」の項目だけは検索語を入力しないで候補の一覧を表示します。



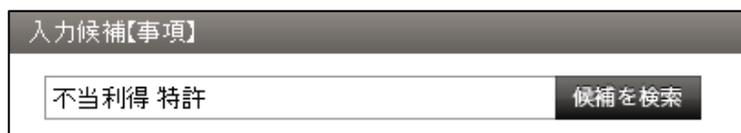
入力支援機能（「候補」による検索）

A：「候補」ボタン

検索語の候補を検索し、表示するためのボタンです。

B：入力候補表示エリア

検索語の候補一覧を表示するエリアです。一覧から該当する候補をクリックすると、画面左の入力欄に検索語を完全一致検索の形式で入力します。入力候補表示エリアの上部にある検索欄には、現在検索している語を表示していますが、ここに検索語を追加したり、新しい検索語を入力して、検索をやり直すことも可能です。



「入力候補」欄による検索

4.3 発行所情報検索

発行所情報検索では、『法律判例文献情報』に収録されている図書（書籍）、雑誌、研究紀要、新聞の発行所に関する情報を検索することができます。

画面左側には、検索条件を入力するための「発行所情報」エリアや、検索の履歴を表示する「最近の検索」があります。

画面右側には、ヒットした発行所情報の一覧を表示します。検索前は「はじめにご確認ください」、「お知らせ」、「自動検索結果」の情報を表示します。



「発行所情報」検索初期画面

The screenshot shows the D1-Law.com interface. At the top, there are navigation tabs for 'ホーム', '現行法規', '判例体系', and '法律判例文献情報'. Below this, there are sub-tabs for '発行所情報' and '検索履歴'. The main content area is divided into two sections: '発行所情報' on the left and '該当掲載誌: 57 件' on the right. The '発行所情報' section includes a search filter for '判例タイムズ' and a '検索' button. The '該当掲載誌' section shows a list of search results, each with a title, publisher name, address, and phone number. A red box highlights the search results area, and a red letter 'G' is placed next to the search results list.

「発行所情報」検索 検索結果一覧画面

A：「発行所情報」ボタン

発行所情報（掲載誌、発行所の情報）の検索画面を表示するためのボタンです。

B：発行所情報検索エリア

検索条件を設定するエリアです。

C：最近の検索エリア

最近の検索エリアには、直近に実行した検索の履歴（キーワードやヒットした件数等）を5件まで表示します。

- 「すべて表示」……「すべて表示（検索履歴）」のリンク文字列をクリックすると、「検索履歴」画面に遷移し、最大100件の検索履歴を検索実行日ごとに表示します。

D：はじめにご確認ください

『法律判例文献情報』の利用にあたって、知っておくと便利な機能等を説明します。

E：お知らせ

『法律判例文献情報』からのお知らせを表示します。

- 「すべて表示」……「すべて表示」のリンク文字列をクリックすると、別ウィンドウですべてのお知らせを表示します。

F：自動検索結果

自動検索の設定が行われている場合、結果を一覧表示します。「自動検索結果」は、ID・パスワードを入れてログインした場合および団体利用の場合にご利用いただけます。団体利用の場合は、管理者の設定した内容の閲覧が可能となります。

〔自動検索について ⇒ [「7.3 自動検索」](#) 参照〕

- 「すべて表示」……「すべて表示」のリンク文字列をクリックすると、「新着情報」タブの「自動検索」画面に遷移します。

G：結果表示エリア

結果表示エリアには、検索を実行した結果を表示します。検索前には各種お知らせを表示しています。[検索結果の詳細について ⇒ [「5 検索結果一覧」](#) 参照]

4.3.1 発行所情報エリア

発行所情報エリアは、掲載誌や発行所等の検索条件を指定して検索するための画面です。

検索対象（掲載誌の検索、または発行所の検索）をラジオボタンで選択して、検索語入力欄に検索語を入力します。掲載誌名等が一部しかわからない場合は、検索語の一部を入力の上「候補」ボタンをクリックし、入力候補表示エリアに表示する候補一覧から選択してください。[入力候補表示エリアについて ⇒ [「4.3.2 入力支援機能（「候補」参照機能）」](#) の「[B：入力候補表示エリア](#)」参照]

A

B

「発行所情報」検索 検索設定画面

◆完全一致と前方一致

掲載誌／発行所の検索欄は前方一致で検索します。完全一致での検索を行いたい場合は、検索したい用語を「" "」で囲んで入力ください。

A：掲載誌／発行所

掲載誌／発行所の入力欄に、検索語（雑誌名、図書名、発行所）を入力します。複数の検索語を入力する場合には、語と語の間にスペース（半角または全角）を入力してください。（例：「判例 別冊」）

掲載誌／発行所の入力欄に掲載誌または発行所名の一部を入力して「候補」ボタンをクリックすると、入力候補表示エリアに該当する候補の一覧を表示します。[入力候補表示エリアについて ⇒ [「4.3.2 入力支援機能（「候補」参照機能）」](#) の「[B：入力候補表示エリア](#)」参照]

1

1.掛合せ条件式……複数の検索語を指定した場合に適用する条件を指定します。「AND」は、すべての検索語を含む発行所情報を検索します（初期設定）。「OR」は、指定したいいずれかの検索語を含む判例を検索します。「検索式」は、論理演算式を用いて、より複雑な条件を指定します。

◆「検索式」の指定

掛合せ条件式を「検索式」にした場合に指定できる演算子は、次のとおりです。

「*」……検索語どうしを AND 条件で掛け合わせます。

「+」……検索語どうしを OR 条件で掛け合わせます。

「-」……検索語どうしを NOT 条件で掛け合わせます。

「(」、「)」……論理演算子の通常の優先順位を変更するのに用います。

また、AND、OR、NOT を組み合わせる場合は、四則演算の規則に従い、カッコを用います。たとえば、「労働」と「賃金」の両方の語を含み、「組合」を含まない判例を探す場合、「(労働*賃金)-組合」のように指定します。

E:「検索」ボタン

検索条件の設定が完了して、検索を実行する場合には、「検索」ボタンをクリックします。検索の結果は、画面の右に一覧で表示します。[検索結果一覧の表示について ⇒ [5 検索結果一覧](#) 参照]

4.3.2 入力支援機能（「候補」参照機能）

発行所情報の検索では、検索条件の入力支援機能として、「掲載誌」および「発行所」の項目で「候補」参照機能を利用することができます。

「候補」参照機能では、一部の語を入力して「候補」ボタンをクリックすることにより、入力候補表示に入力した検索語に部分一致する候補の一覧を表示します。候補一覧から検索するキーワードを選択します。検索語が曖昧なときや、適切な検索語を思い浮かばないときに便利な機能です。



入力支援機能（「候補」による検索）

A：「候補」ボタン

検索語の候補を検索するためのボタンです。

B：入力候補表示エリア

検索語の候補一覧を表示するエリアです。一覧から該当する候補をクリックすると、画面左の入力欄に検索語を入力します。

入力候補表示エリアの上部にある検索欄には、現在検索している語を表示していますが、ここに検索語を追加したり、新しい検索語を入力して、検索をやり直すことも可能です。



「入力候補」欄による検索

5 検索結果一覧

5.1 文献・判例の一覧

文献検索、判例検索、発行所情報の検索結果は、画面の右ペインに一覧として表示します。〔文献・判例の検索結果一覧について ⇒ 「[C: 文献・判例一覧](#)」参照〕

◆検索結果一覧の表示件数等の変更

検索結果一覧やタイトル一覧の表示件数は、マイページの「利用設定」画面で変更することができます。検索結果一覧は、『法律判例文献情報』の「検索結果一覧表示設定」にある「一覧表示件数」で「10件」、「20件」、「30件」、「40件」、「50件」から選択します。タイトル一覧は、同じく「一覧表示件数」で「全て」、「50字」、「100字」、「200字」から選択してください。

◆ヒット箇所のハイライト表示

フリーワードで検索した場合に、ヒットした文字列をハイライト表示します。

最近追加された文献 すべて 1ヶ月 3ヶ月 半年 1年

関連情報 本文情報あり(13) 判例情報あり(51)

該当文献:84件 ▶

0件選択中 発行年月(日) 降順

<input type="checkbox"/>	1	文献番号:2012020839	形式区分:判例研究	<input type="button" value="本文情報"/> <input type="button" value="閉じる"/>
		海外でのロックダウン生産と特許権侵害(平成24.3.22大阪地判)<知財判例速報>		<input type="button" value="関連判例"/>
		小泉直樹 シュリスト 1444, p6~7 2012.8 有斐閣		<input type="button" value="所収文献"/>
		ISSN:0448-0791		<input type="button" value="判例体系"/>
<input type="checkbox"/>	2	文献番号:2012020905		<input type="button" value="本文情報"/> <input type="button" value="閉じる"/>
		米国、ドイツおよび日本での特許事件における差止命令による救済—最近の展開および今後の見通し		<input type="button" value="関連判例"/>
		Rademacher, Christoph A. I. P. I. 57-7, p4~20 2012.7 日本国際知的財産保護協会		<input type="button" value="所収文献"/>
		ISSN:0385-6909		
<input type="checkbox"/>	3	文献番号:2012016081	形式区分:判例研究	<input type="button" value="本文情報"/> <input type="button" value="閉じる"/>
		特許権又は専用実施権の侵害差止めを求める仮処分事件において特許法105条の4第1項に基づく秘密保持命令の申立てをすることの可否(平成21.1.27最高三小決)<最高裁時の判例 民事>		<input type="button" value="関連判例"/>
		山田真紀 シュリスト 1442, p77~79 2012.6 有斐閣		<input type="button" value="所収文献"/>
		ISSN:0448-0791		<input type="button" value="判例体系"/>
<input type="checkbox"/>	4	文献番号:2012010507		<input type="button" value="本文情報"/> <input type="button" value="閉じる"/>
		特許権と差止請求—救済策としての差止請求		<input type="button" value="関連判例"/>
		富田淳子 青山社会科学紀要 40-2, p89~109 2012.3 青山学院大学大学院		<input type="button" value="所収文献"/>
		ISSN:0286-3901		

検索検索結果一覧画面

A：検索結果の絞り込みエリア

検索結果を絞り込むための条件を設定したり、絞り込みを実行・解除します。

■文献編の一覧

「最近追加された文献」、「関連情報」の2条件による絞り込み表示を設定することができます。

- 最近追加された文献……年月日の範囲で絞り込みます。「すべて」、「1ヶ月」、「3ヶ月」、「半年」、「1年」から選択します。
- 関連情報……関連情報の有無を「本文情報あり」、「判例情報あり」から選択します。
- 「絞り込み/解除」ボタン……設定した条件で絞り込みを行うときは「絞り込み」ボタンをクリックします。絞り込みを解除するときは「解除」ボタンをクリックします。

◆「本文情報あり」とは

「本文情報あり」とは、「CiNii Articles」、「有斐閣 Vpass」、「自治研究データベース」に本文が掲載されており、その参照が可能な文献を示します。「CiNii Articles」収録の本文参照は、本製品の利用者は参照が可能です。「有斐閣 Vpass」、「自治研究データベース」収録の本文を参照するには、別途契約が必要となります。

■判例編の一覧

判例検索の結果一覧では、「最近追加された判例」、「裁判所」、「関連情報」の3条件による絞り込み表示を設定することができます。

- 最近追加された文献・判例……年月日の範囲で絞り込みます。「すべて」、「1ヶ月」、「3ヶ月」、「半年」、「1年」から選択します。
- 裁判所……裁判所を最高裁もしくは大審院に限定する場合は、「最高裁・大審院にしばる」にチェックマークを付けます。
- 関連情報……関連情報がある判例をに限定する場合は、「関連文献あり」にチェックマークを付けます。
- 「絞り込み/解除」ボタン……設定した条件で絞り込みを行うときは「絞り込み」ボタンをクリックします。絞り込みを解除するときは「解除」ボタンをクリックします。

◆「関連文献あり」とは

「関連文献あり」とは、参照中の判例について、文献に判例評釈等の文献情報があることを示しています。関連する文献の情報を参照することで、判例についての理解を深めることが可能です。

B: ツールバー

検索結果一覧から任意に抽出した情報に限定して表示、印刷、ダウンロードする等の操作を行う場合に使用します。



1. 該当判例……検索でヒットした文献・判例の件数を表示します。
2. 選択件数……検索結果の一覧からチェックボックスで選択中の文献・判例の数を表示します。表示ページが複数に渡る場合でも、チェックマークは連続して付けることができますが、最大で 50 件までとなります。[選択の方法について ⇒ 「C: 文献・判例一覧」参照]
3. 印刷……チェックボックスにて選択した文献・判例を印刷します。[印刷の方法について ⇒ 「[5.1.1 文献・判例一覧の印刷](#)」参照]
4. ダウンロード……チェックボックスにて選択した文献・判例をダウンロードします。[ダウンロードの方法について ⇒ 「[5.1.2 文献・判例一覧のダウンロード](#)」参照]
5. 抽出した一覧……チェックボックスにて選択した文献・判例だけを一覧表示します。抽出した状態で一覧を表示している場合は、アイコンがグレーに変化します。再度クリックすると、選択状態を解除し、抽出前の状態を表示します。
6. 全選択……チェックマークを付けると、現在画面に表示している文献・判例をすべて選択状態にします。チェックマークを外すと、選択を解除します。



7. 一覧のソート……一覧を「発行年月日、掲載誌名順、著者名順」(文献)、「裁判年月日、裁判所序列順、裁判形式順」(判例)の昇順・降順でソートします。
8. 簡易／詳細表示……一覧の簡易表示と詳細表示を切り替えます。

◆簡易／詳細表示の違い

検索結果の一覧では、初期設定では「簡易」表示となっています。簡易表示と詳細表示の差は以下のとおりです。

●文献

簡易表示は、文献標題、著者名等の基礎情報のみを表示します

詳細表示は、簡易表示に加えて、事項索引、分類、内容細目等、当該文献が保有する情報を表示します。

●判例

簡易表示は、裁判年月日、事件番号等の情報、判決の概要（200文字まで）を表示します。

詳細表示は、簡易表示に加えて、出典、分類、法条、事項索引の情報を表示します。また、判決の概要は、すべての情報を表示します。

9. 上へ戻る……検索結果一覧の上部に戻ります。

10. 前へ／次へ……検索結果一覧は、初期設定では 20 件までの情報を表示します。

21 件目以降を表示する場合は、数字のアイコンをクリックするか、黒い三角のアイコンをクリックしてページ表示を切り替えてください。

C : 文献・判例一覧

■文献編の一覧

文献編の検索結果一覧には、文献番号、形式区分、著者名、掲載誌、所在巻・号・ページ、発行年月（日）、発行所、ISBN、ISSN 等の情報を表示します。



3

4

「文献」検索 検索結果一覧

1. 選択のチェックボックス……文献を選択する場合にチェックマークを付けます。チェックマークを付けると、その数をツールバーの選択件数欄に表示します。

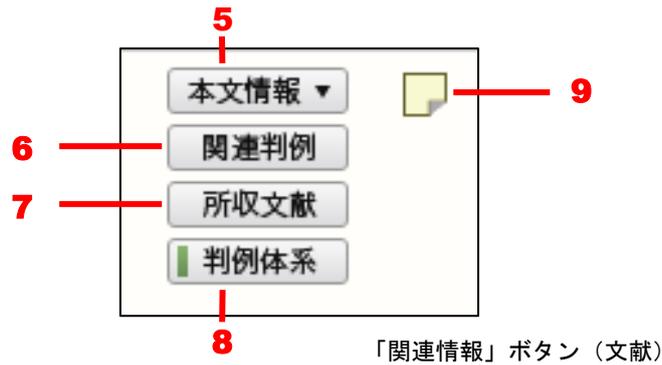
2. 標題のリンク文字列……別ウィンドウに文献の詳細情報（個別詳細画面）を表示します。〔詳細情報について ⇒ 「[6 文献・判例の詳細表示](#)」参照〕

3. 著者名のリンク文字列……別ウィンドウに同じ著者による著作一覧を関連情報表示エリアに表示します。

4. 発行所のリンク文字列……掲載誌の発行所等の情報をポップアップ表示します。

◆検索結果一覧で表示する要旨文字数の変更

検索結果一覧で表示する文献の標題文字数は、マイページの「利用設定」画面で変更することができます。『法律判例文献情報』の「検索結果一覧表示設定」にある「標題一覧文字数」で「全て」、「50字」、「100字」、「200字」から選択してください。一覧性を優先する場合は短い文字数で、一覧上で文献の概要を検討する場合は、長い文字数を設定すると効果的です。



「関連情報」ボタン（文献）

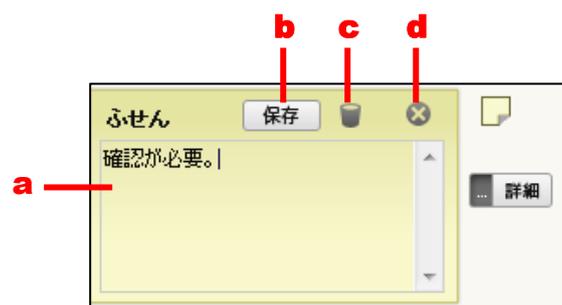
5.本文情報……「CiNii Articles」、「IRDB」、「有斐閣 Vpass」、「自治研究データベース」等に本文が掲載されており、参照が可能な文献がある場合に、その文献を別ウィンドウに表示します。[本文情報について ⇒ 「[6.2.3 本文情報の参照（文献）](#)」参照]

6.関連判例……別ウィンドウに同じ著者の他の文献の一覧を表示します。[関連判例について ⇒ 「[6.2.6 関連判例の参照（文献）](#)」参照]

7.所収文献……別ウィンドウに所収元図書の情報と、所収元図書に収録されているその他の掲載論文を一括して表示します。[所収文献について ⇒ 「[6.2.5 所収文献の参照（文献）](#)」参照]

8.判例体系……別ウィンドウに『判例体系』収録の判例情報を表示します。[関連する判例体系について ⇒ 「[6.2.8 関連する判例体系の参照（文献）](#)」参照]

9.ふせん……クリックするとふせんが付き、アイコンの色が薄い黄色に変わります。ふせんが付いた状態のアイコンをクリックすると、ふせんにメモを記入することができます。「ふせん」は、ID・パスワードを入れてログインした場合のみ有効な機能です。団体利用の場合は、管理者の設定した内容の参照のみが可能となります。



「ふせん」の操作

- a.メモ入力欄……メモを入力します。
- b.「保存」ボタン……ふせんを保存します。
- c.「削除」アイコン……ふせんを削除します。
- d.「閉じる」アイコン……ふせんを閉じます。

■判例編の一覧

判例編の検索結果一覧には、裁判年月日、裁判所、判決種別、事件番号、判例概要等の情報を表示します。

1 1 判例番号:2012000966 判例体系ID:28180270 関連文献

平成24年1月27日/知的財産高等裁判所/判決/平成22年(ネ)10043号 2

【1】いわゆるプロダクト・バイ・プロセス・クレームの技術的範囲について、物の構造又は特性により直接的に特定することが出願時において不可能又は困難であるとの事情が存在しない場合は、その技術的範囲は、クレームに記載された製造方法によって製造された物に限定されるとされた事例 4

【2】特許法104条の3に係る抗弁に関し、いわゆるプロダクト・バイ・プロセス・クレームの要旨の認定について、物の構造又は特性により直接的に特定することが出願時において不可能又は困難であるとの事情が存在しない場合は、その発明の要旨は、クレームに記載された製造方法により製造された物に限定して認定されるとされた事例——プラバスタチンナトリウム(プロダクト・バイ・プロセス・クレーム)事件知財高裁大合議判決 3

出典:判例タイムズ1397, p199
判例時報2144, p51

分類:商事/知的財産法
民事/民事訴訟法 3

法案:特許法1条
特許法2条
特許法29条
特許法36条
特許法70条
特許法100条
特許法104条の3
民事訴訟法310条の2

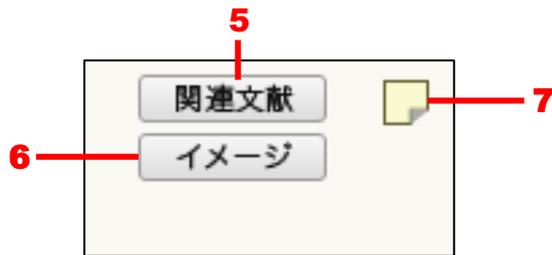
事項索引:プラバスタチンナトリウム(プロダクト・バイ・プロセス・クレーム)知財高裁大合議判決
特許権侵害/発明の技術的範囲
特許権侵害/権利行使の制限
特許権侵害/プロダクト・バイ・プロセス・クレーム
差止請求/特許権侵害

「判例」検索 検索結果一覧

1. 選択のチェックボックス……判例を選択する場合にチェックマークを付けます。チェックマークを付けると、その数をツールバーの選択件数欄に表示します。
2. 裁判年月日、裁判所、判決区分、事件番号のリンク文字列……別ウィンドウに当該文献の詳細判例情報（個別障害画面）を表示します。〔詳細情報について ⇒ 「[6 文献・判例の詳細表示](#)」参照〕
3. 法令名および条項号名のリンク文字列……別ウィンドウに法令の条文を表示します。標題中の法令条文表示に条項号名がある場合は、その条項号を頭出しして表示します。法令情報は、『第一法規法令データベース』から表示します。『現行法規』等の法令コンテンツをご契約の場合、その法令コンテンツでの条文参照となります。
4. 判例概要……判例の概要を表示します。

◆一覧での判例の選択

文献/判例一覧から選択する場合、一覧のページを跨いでチェックマークを付けることができます。表示中のページのすべての判例を選択する場合は、ツールバーの「全選択」のチェックボックスにチェックマークを付けてください。全チェックマークを解除する場合は、このチェックマークを外してください。



「関連情報」ボタン（判例）

5. **関連文献**……当該判例についての判例評釈等がされている文献の一覧を別ウィンドウに表示します。
6. **イメージ**……判例に関係する図や写真等がある場合に表示され、クリックすることで別ウィンドウにイメージを表示します。
7. **ふせん**……クリックするとふせんが付き、アイコンの色が薄い黄色に変わります。ふせんが付いた状態のアイコンをクリックすると、ふせんにメモを記入することができます。ふせんにメモを保存している場合は、マウスポインタでポイントするとメモの内容をポップアップ表示します。「ふせん」は、ID・パスワードを入れてログインした場合のみ有効な機能です。



「ふせん」の操作

- a. **メモ入力欄**……メモを入力します。
- b. **「保存」ボタン**……ふせんに保存します。
- c. **「削除」アイコン**……ふせんに削除します。
- d. **「閉じる」アイコン**……ふせんに閉じます。

5.1.1 文献・判例一覧の印刷

文献・判例一覧を印刷する場合は、ツールバーの「印刷」アイコンをクリックし、一覧印刷画面を開きます。印刷する情報や対象は、印刷設定画面で細かく指定することが可能です。[ツールバーについて ⇒ 「[B：ツールバー](#)」参照]



印刷設定（文献）

A：印刷ツールバー

出力の画面を表示するための「印刷設定確定」ボタンや、文献・判例一覧印刷画面を閉じるための「×」アイコンなどが並んだツールバーです。

●「印刷設定確定」ボタン……印刷を実行するボタンです。印刷する項目を選択してクリックすると、印刷プレビューを表示し、「印刷実行」ボタンをクリックすると、Windows の印刷ダイアログボックスが開きます。必要に応じて、プリンタの選択、印刷設定を行ってください。すべての準備が整ったら「印刷」ボタンをクリックして印刷します。

●「×」アイコン……一覧印刷の画面を閉じます。

B：出力項目指定エリア

印刷する項目を指定します。文献編と判例編での選択可能な項目は、以下のとおりです。

■文献編の出力項目

選択可能な項目は、「文献情報」と「検索条件出力」に分かれています。

出力項目

文献情報 簡易 詳細

すべて

文献番号 標題 内容細目

著者名 掲載誌等 発行所

発行年月日 判型等 ISSN

ISBN 分類 事項索引

形式区分 関連判例 関連発行所

検索条件出力 する しない

印刷設定（文献項目選択）

●文献情報……出力する内容を「簡易」、「詳細」から選択します。「簡易」を選択すると、「文献番号」、「標題」、「著者名」、を出力します。「詳細」を選択すると、画面上の項目から出力項目を選択することができます。

●検索条件出力……検索条件を出力するかないかを選択します。

■判例編の出力項目

選択可能な項目は、「判例情報」と「検索条件出力」に分かれています。

出力項目

判例情報 簡易 詳細

すべて

判例番号 標題 裁判年月日等

出典 分類 法条

事項索引 判例体系ID 関連文献

検索条件出力 する しない

印刷設定（判例項目選択）

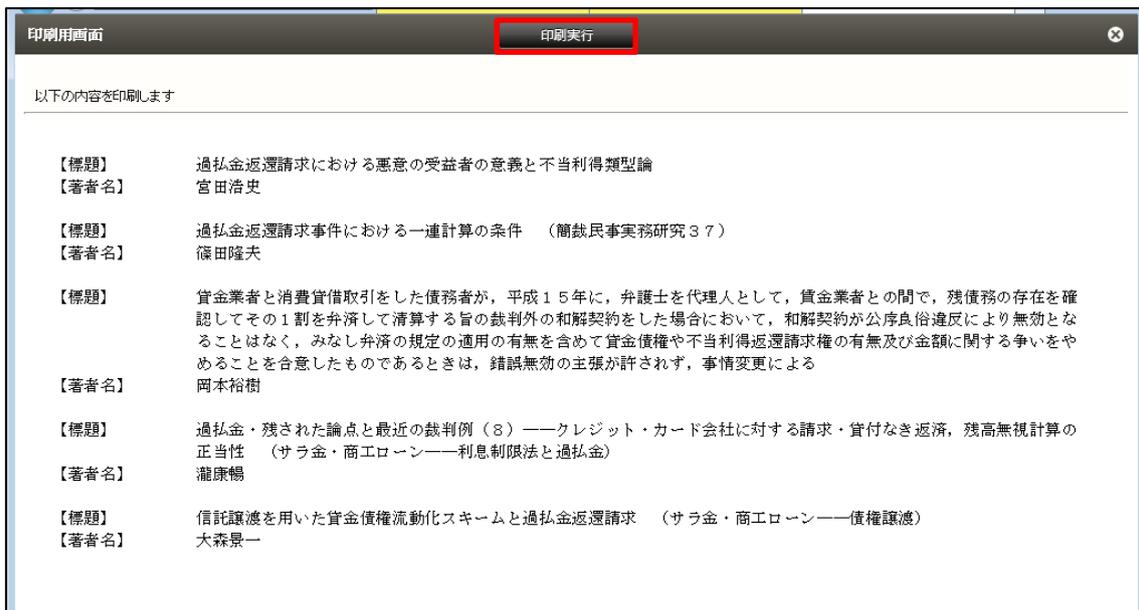
●判例情報……出力する内容を「簡易」、「詳細」から選択します。「簡易」を選択すると、「判例番号」、「標題」、「裁判年月日等」を出力します。「詳細」を選択すると、画面上の項目から出力する項目を選択することができます。

●検索条件出力……検索条件を出力するかないかを選択します。

C：印刷対象指定エリア

印刷の対象となる文献・判例を選択します。「すべて」を選択すると検索結果一覧の判例がすべて対象となります。「選択したもの」を選択すると検索結果一覧で選択した判例が対象となります。「選択範囲」を選択して番号の範囲（検索結果一覧の文献・判例に付いている番号）を入力すると、その範囲の判例が対象となります。一度に印刷できるのは50件までです。

出力項目と印刷対象を指定して「印刷設定確定」ボタンをクリックすると、別ウィンドウで印刷プレビュー画面を表示します。



印刷プレビュー画面（文献）

印刷プレビュー画面を確認後、「印刷実行」ボタンをクリックすると、Windowsの印刷ダイアログボックスが開きます。必要に応じて、プリンタの選択、印刷設定を行い、印刷します。

5.1.2 文献・判例一覧のダウンロード

文献・判例一覧をダウンロードする場合は、ツールバーの「ダウンロード」アイコンをクリックします。ダウンロードする情報や対象は、一覧ダウンロード画面で細かく指定することが可能です。〔ツールバーについて ⇒ [「B: ツールバー」](#) 参照〕

ダウンロード設定（文献）

A：ダウンロードツールバー

ダウンロードを実行するための「ダウンロード実行」ボタンや、一覧ダウンロード画面を閉じるための「×」アイコン等が並んだツールバーです。

B：ファイル形式選択エリア

ダウンロードするファイル形式を選択します。

◆一覧ダウンロードの出力項目

初期設定で出力する項目は、マイページの「利用設定」画面で変更することができます。『法律判例文献情報』の「ダウンロード共通設定」にある「ファイル形式（初期状態）」で項目を選択してください。

■文献編のファイル形式

文献では、ファイル形式を「リッチテキスト形式（.rtf）」、「テキスト形式（.txt）」、「PDF形式（.pdf）」、「RIS形式（.ris）」から選択できます。初期設定は、「リッチテキスト形式（.rtf）」になっています。

■判例編のファイル形式

判例では、ファイル形式を「リッチテキスト形式 (.rtf)」、「テキスト形式 (.txt)」、「PDF 形式 (.pdf)」から選択できます。初期設定は、「リッチテキスト形式 (.rtf)」になっています。

C : 出力項目エリア

ダウンロードする項目を指定します。文献編と判例編では、選択可能な項目が異なります。

■文献編の出力項目

選択可能な項目は、「文献情報」と「検索条件出力」に分かれています。

ダウンロード設定（文献項目選択）

●文献情報……出力する内容を「簡易」、「詳細」から選択します。「簡易」を選択すると、「文献番号」、「標題」、「著者名」を出力します。「詳細」を選択すると、画面上の項目から出力項目を選択することができます。

●検索条件出力……検索条件を出力するかないかを選択します。

■判例編の出力項目

選択可能な項目は、「判例情報」と「検索条件出力」に分かれています。

ダウンロード設定（判例項目選択）

●判例情報……出力する内容を「簡易」、「詳細」から選択します。「簡易」を選択すると、「判例番号」、「標題」、「裁判年月日等」を出力します。「詳細」を選択すると、画面上の項目から出力する項目を選択することができます。

- 検索条件出力……検索条件を出力するかしないかを選択します。

D : ダウンロード対象指定エリア

ダウンロードの対象となる文献・判例を選択します。「すべて」を選択すると検索結果一覧の文献・判例がすべて対象となります。「選択したもの」を選択すると検索結果一覧で選択した判例が対象となります。「選択範囲」を選択して番号の範囲（検索結果一覧の各判例に付いている番号）を入力すると、その範囲の判例が対象となります。一度にダウンロードできるのは 50 件までです。

ファイル形式、出力項目、ダウンロード対象を指定して「ダウンロード実行」ボタンをクリックすると、設定したファイルのダウンロードが始まります。

6 文献・判例の詳細表示

6.1 詳細画面

検索結果の一覧から文献タイトル（文献編）または判決情報（判例編）のリンク文字列をクリックすると、別ウィンドウに1件単位で文献・判例の詳細情報を表示します。詳細画面では、一覧の情報を見やすく表示するとともに、関連情報を容易に取得することができます。

検索結果: 113/316

利息制限法制限超過利息 過払金の返還請求権の消滅時効の起算点(平成21.1.22最高一小判)

著者名 金山直樹

文献番号 2011013383

掲載誌等 『平成21年度重要判例精説(ジュリスト臨時増刊1398)』所収 p85~86

判型等 B5, 6, 344p, 2857円

発行年月日 2010. 4

発行所 有斐閣 詳細

ISBN 978-4-641-11584-2

分類 民法/民法総則
民法/民事特別法

事項索引 消滅時効/過払金返還請求権
利息/過払金返還請求権の消滅時効の起算点
不当利得/過払金返還請求権の消滅時効の起算点

形式区分 判例研究

本文情報

同じ著者の文献

所収文献

関連判例

関連する判例体系

ふせんが付きました

同じ著者の文献 詳細を一覧を表示

181件

- 1 白熱! 教員討論(特別企画 第18回インターカレッジ法討論会)
金山直樹・高島英弘・鹿野菜穂子・七戸克彦・中田邦博・岡久和・吉永一行・寺川永・栗田昌裕・佐藤啓子・坂東俊矢 法学セミナー 57-10 p34~39 2012. 10 日本評論社 ISSN0439-3295
- 2 はじめに——開催の経緯(日仏物権法セミナー(第21世紀における物権法の改正に向けて——日仏比較研究))
金山直樹 法律時報 84-11 p78 2012. 10 日本評論社 ISSN0387-3420
- 3 有体物と無体物の占有(日仏物権法セミナー(第20回21世紀における物権法の改正に向けて——日仏比較研究))
金山直樹 法律時報 84-11 p91~93 2012. 10 日本評論社 ISSN0387-3420
- 4 序言(特集 21世紀の「財の法」の改正に向けて(日仏物権法セミナー))
金山直樹 新世代法政策学研究(北海道大学) 17 p41~43 2012. 7 北海道大学グローバルEプログラム「多元分散型統御を目指す新世代法政策学」事務局 ISSN1883-342X
- 5 判例にみるフランス民法の軌跡
松川正毅・金山直樹・横山美夏・森山浩江・香川崇/編 2012. 5 法律文化社
- 6 比較法からPACLへ (PACLという試み1)
金山直樹 NBL 973 p8~16 2012. 3. 15 商事法務 ISSN0287-9670

詳細情報表示（文献）

A：詳細画面ツールバー

文献・判例の詳細情報を順に表示するためのアイコンのほか、文字サイズ変更、印刷、ダウンロード等のアイコンを表示するツールバーです。



ツールバー（件数表示・表示移動）

1. 「検索結果の移動」ボタン……一覧表示順に文献・判例間の詳細画面を順番に表示します。「▲」ボタンをクリックすると前の文献・判例に移動し、「▼」ボタンを

クリックすると次の文献・判例に移動します。



ツールバー（文字サイズ・出力アイコン）

2. 「文字サイズ変更」アイコン……文字のサイズを変更する場合にクリックします。サイズ変更の対象は左の詳細情報表示エリアです。アイコンをクリックすると、ツールバーの下段に文字サイズ変更のエリアが現れます。「最大」、「大」、「中」、「小」、「最小」の各ボタンをクリックすると、文字のサイズが変更します。



ツールバー（一覧表示の変更）

3. 「印刷」アイコン……表示している文献、判例情報を印刷します。〔印刷の方法について ⇒ 「[6.1.1 文献・判例の印刷](#)」参照〕

4. 「ダウンロード」アイコン……表示している文献、判例情報をダウンロードします。〔ダウンロードの方法について ⇒ 「[6.1.2 文献・判例のダウンロード](#)」参照〕

B：詳細情報表示エリア

文献・判例の詳細情報と、関連情報がある場合はその情報の存在を表示します。関連情報は、ボタン、リンク文字列をクリックすることで詳細情報を表示します。

■文献編の詳細情報

標題のほか、著者名や掲載誌、発行年月日、分類、事項索引といった詳細情報を表示します。

無効審判請求の 除斥期間 経過後における無効理由の追加〔盛光事件〕(昭和58. 2. 17最高一小判)	
著者名	小杉 馨
文献番号	2008027984
掲載誌等	『商標・意匠・不正競争判例百選(別冊ジュリスト188)』所収 p.80～81
判型等	B5, 7, 256p., 2600円
発行年月日	2007. 11
発行所	有斐閣 詳細
ISBN	978-4-641-11488-3
分類	知的財産法/工業所有権法・弁理士法
事項索引	商標権/商標登録無効審判請求と除斥期間 除斥期間/商標登録無効審判請求 商標法/登録無効審判 条文表示
形式区分	判例研究
本文情報	▶
同じ著者の文献	▶
所収文献	▶
関連判例	▶
関連する判例体系	▶
ふせんを付ける	▶

詳細情報表示（文献）

1. 発行所のリンク文字列……発行所に関する詳細情報をポップアップ表示します。ポップアップ表示を閉じるには、発行所の欄に表示される「閉じる」のリンク文字列をクリックするか、ポップアップ表示の右上にある「×」ボタンをクリックします。

掲載誌	『平成21年度重要判例解説(ジュリスト臨時増刊1398)』所収	×
発行所	有斐閣	
住所	101-0051 千代田区神田神保町2-17	
電話番号	03-3264-1312	

発行所情報表示

2. 事項索引のリンク文字列……同一の事項索引を持つほかの文献一覧を関連情報表示エリア (C) に表示します。

3. 「条文表示」ボタン……『現行法規』を別途ご契約の場合は、「事項索引」の親事項が法令名の場合に「条文表示」ボタンを表示し、法令条文を参照することができます。

4. 「本文情報」ボタン……「CiNii Articles」、「IRDB」、「有斐閣 Vpass」、「自治研究データベース」等に本文が掲載されており、参照が可能な文献がある場合に表示されるボタンです。クリックすると、別ウィンドウに本文情報を表示します。[本文情報について ⇒ [「6.2.3 本文情報の参照 \(文献\)」](#) 参照]

◆本文情報参照可能な文献について

「CiNii Articles」、「IRDB」収録の本文は、本製品の利用者は参照が可能です。「有斐閣 Vpass」、「自治研究データベース」、「第一法規デジタルアーカイブス」、「最高裁判所判例解説」、「法曹時報」、「法令解説資料総覧」収録の本文を参照するには、別途契約が必要となります。

5. 「同じ著者の文献」ボタン……同一著者が発表した文献の一覧を関連情報表示エリア (C) に表示します。[同じ著者の文献について ⇒ [「6.2.4 同じ著者の文献の参照 \(文献\)」](#) 参照]

6. 「所収文献」ボタン……その文献が収録されている論文集 (所収元) に所収されている文献の一覧を関連情報表示エリア (C) に表示します。[所収文献について ⇒ [「6.2.5 所収文献の参照 \(文献\)」](#) 参照]

7. 「関連判例」ボタン……その文献が評釈を行っている対象判例を関連情報表示エリア (C) に表示します。[関連判例について ⇒ [「6.2.6 関連判例の参照 \(文献\)」](#) 参照]

8. 「関連する判例体系」ボタン……本文が判例との評釈論文であり、対象判例が収録されている場合に判例情報を関連情報表示エリア (C) に表示します。[関連する判例体系について ⇒ [「6.2.8 関連する判例体系の参照 \(文献\)」](#) 参照]

9. 「ふせんを付ける」……文献情報にふせんを付けます。「ふせん」は、ID・パスワードを入れてログインした場合に設定、参照が可能です。団体利用の場合は、管理

者の設定した内容の参照のみが可能となります。

■判例編の詳細情報

判例では、裁判年月日等（裁判年月日、裁判所、事件番号）、標題のほか、判例番号や裁判年月日等、出典、法条といった詳細情報を表示します。

【1】非権利者が使用する「古澤」、「こたん」又は「KOTAN」の各標章が、 商標法26条1項3号 にいう「役務の提供の場所」を普通に用いられる方法で表示する商標であるとは認められないとされた事例		1
【2】非権利者が使用する「古澤」の標章が、 商標法26条1項1号 にいう「自己の名称」を普通に用いられる方法で表示する商標であるとは認められないとされた事例		
【3】「図1」なる登録商標が、いわゆる特別顕著性を欠く商標とはいえず、 商標法3条1項 、 26条1項 により第三者の使用に対して排他権が及ばないとされた事例		
【4】非権利者は、同人が使用する「古澤」、「こたん」又は「KOTAN」の各標章について、 商標法32条 所定の先使用权を有しないとされた事例		
【5】商標法の一部を改正する法律（平成3年法律第65号）附則3条1項による継続的使用権が認められる地理的範囲について判断をした事例		
判例番号	1999000713	
裁判年月日等	平成8年12月9日／大阪地方裁判所／判決／平成7(ワ)13225号	
出典	知的財産権関係民事・行政裁判例集29-4, p1224 判例タイムズ957, p237	
法条	商標法の一部を改正する法律(平3法65号)附則3条 商標法3条 商標法26条 商標法32条 商標法35条 商標法38条	1
分類	刑事／刑法 民事／知的財産法	
事項索引	差止請求／商標権侵害 商標権／役務提供の場所 商標権／継続的使用権 商標権／サービスマーク 商標権／自己の名称の著名な略称 商標権／先使用权 商標権／損害賠償額の推定 商標権／特別顕著性の欠如 損害賠償額の推定／商標権侵害	2
判例体系ID	28030804	
関連文献	▶	3
イメージ	▶	4
ふせんを付ける	▶	5

詳細情報表示（判例）

- 1.法令名および条項号名のリンク文字列……別ウィンドウに法令条文を表示します。標題中の法令条文表示に条項号名がある場合は、その条項号を頭出しして表示します。法令情報は、『第一法規法令データベース』から表示します。『現行法規』等の法令コンテンツをご契約の場合、その法令コンテンツでの条文参照となります。
2. 事項索引のリンク文字列……同一の事項索引を持つほかの判例一覧を関連情報表示エリア（C）に表示します。
3. 「関連文献」ボタン……判例に対する評釈論文の情報がある場合は、その文献一覧を関連情報表示エリア（C）に表示します。[関連文献について ⇒ [「6.2.9 関連文献の参照（判例）」](#) 参照]
4. 「イメージ」ボタン……判例に関連する画像や写真等のイメージを別ウィンドウで表示します

5. 「ふせんを付ける」……文献情報にふせんを付けます。「ふせん」は、ID・パスワードを入れてログインした場合に設定、参照が可能です。団体利用の場合は、管理者の設定した内容の参照のみが可能となります。

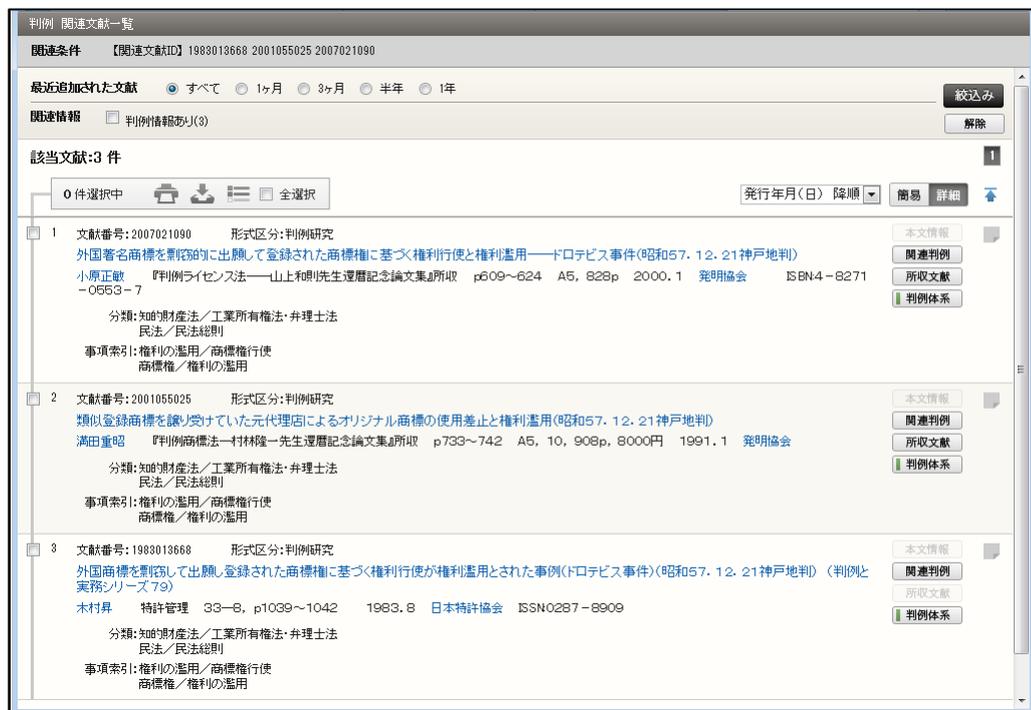
C : 関連情報表示エリア

事項索引のリンク文字列や「同じ著者の文献」ボタン等をクリックして、参照している文献の関連情報を一覧で表示するエリアです。表示した一覧のリンク文字列をクリックすると、指定した関連情報の詳細を表示します。

また、画面右上の「詳細な一覧を表示」ボタンをクリックすると、一覧形式で詳細な情報を表示します。



「詳細な一覧を表示」ボタン



関連情報一覧表示 (判例)

6.1.1 文献・判例の印刷

文献・判例の詳細情報を印刷する場合は、ツールバーの「印刷」アイコンをクリックします。印刷する情報や対象は、詳細印刷の画面で細かく指定することが可能です。[ツールバーについて ⇒ 「[A：詳細画面ツールバー](#)」参照]



印刷設定（文献項目選択）

A：印刷ツールバー

出力の画面を表示するための「印刷設定確定」ボタンや、「詳細印刷」画面を閉じるための「×」アイコンなどが並んだツールバーです。

- 「印刷設定確定」ボタン……印刷する項目（情報）を選択後、印刷を実行するボタンです。クリックすると、別ウィンドウに印刷プレビューを表示します。プレビュー確認後、「印刷実行」ボタンをクリックすると、Windows の印刷ダイアログボックスが開きます。必要に応じて、プリンタ選択、印刷設定を行ってください。すべての準備が整ったら「印刷」ボタンをクリックして印刷します。
- 「×」アイコン……詳細印刷の画面を閉じます。

B：詳細印刷設定エリア

印刷の詳細設定を選択します。文献編と判例編の選択可能な項目は、次のとおりです。

■文献編の印刷項目

文献の印刷項目は、「すべて」、「文献番号」、「タイトル」、「内容細目」、「著者名」、「掲載誌等」、「発行所」、「発行年月日」、「判型等」、「ISSN」、「ISBN」、「分類」、「事項索引」、「形式区分」、「関連判例」、「関連発行所」です。初期設定では、「文献番号」、

「標題」、「内容細目」、「著者名」、「掲載誌等」、「発行所」、「発行年月日」、「判型等」、「事項索引」、「形式区分」、「関連判例」にチェックマークが付いています。

■判例編の印刷項目

判例の印刷項目は、「すべて」、「判例番号」、「標題」、「裁判年月日等」、「出典」、「分類」、「法条」、「事項索引」、「判例体系 ID」、「関連文献」です。初期設定では、「すべて」と「関連文献」以外にすべてチェックマークが付いています。

印刷項目を指定して「印刷設定確定」ボタンをクリックすると、別ウィンドウにプレビュー画面を表示します。



印刷プレビュー画面（文献）

ツールバーの「印刷実行」ボタンをクリックすると、Windowsの印刷ダイアログボックスが開きます。必要に応じて、プリンタ選択、印刷設定を行ってください。すべての準備が整ったら「印刷」ボタンをクリックして印刷します。

6.1.2 文献・判例のダウンロード

文献・判例をダウンロードする場合は、ツールバーの「ダウンロード」アイコンをクリックします。ダウンロードする情報やファイル形式等は、詳細ダウンロード画面で細かく指定することが可能です。〔ツールバーについて ⇒ [「A：詳細画面ツールバー」](#) 参照〕



ダウンロード設定（文献項目選択）

A：ダウンロードツールバー

ダウンロードを実行するための「ダウンロード実行」ボタンや、文献・判例本文ダウンロード画面を閉じるための「×」アイコン等が並んだツールバーです。

B：詳細ダウンロード設定エリア

ファイル形式や出力項目を設定します。

■文献編のファイル形式

文献では、ファイル形式を「リッチテキスト形式 (.rtf)」、「テキスト形式 (.txt)」、「PDF 形式 (.pdf)」、「RIS 形式 (.ris)」から選択できます。初期設定では、「リッチテキスト形式 (.rtf)」になっています。

■判例編のファイル形式

判例では、ファイル形式を「リッチテキスト形式 (.rtf)」、「テキスト形式 (.txt)」、「PDF 形式 (.pdf)」から選択できます。初期設定では、「リッチテキスト形式 (.rtf)」になっています。

■文献編の出力項目

文献では、出力項目を「すべて」、「文献番号」、「標題」、「内容細目」、「著者名」、「掲載誌等」、「発行所」、「発行年月日」、「判型等」、「ISSN」、「ISBN」、「分類」、「事項索引」、「形式区分」、「関連判例」、「関連発行所」から選択できます。初期設定では、「文献番号」、「標題」、「内容細目」、「著者名」、「掲載誌等」、「発行所」、「発行年月日」、「判型等」、「事項索引」、「形式区分」、「関連判例」にチェックマークが付いています。

■判例編の出力項目

判例では、出力項目を「すべて」、「判例番号」、「標題」、「裁判年月日等」、「出典」、「分類」、「法条」、「事項索引」、「判例体系 ID」、「関連文献」から選択できます。初期設定では、「すべて」と「関連文献」以外にすべてチェックマークが付いています。

◆一覧ダウンロードの出力項目

初期設定で出力する項目は、マイページの「利用設定」画面で変更することができます。『法律判例文献情報』の「ダウンロード設定」にある「ファイル形式（初期状態）」と「ダウンロード設定」で項目を選択してください。

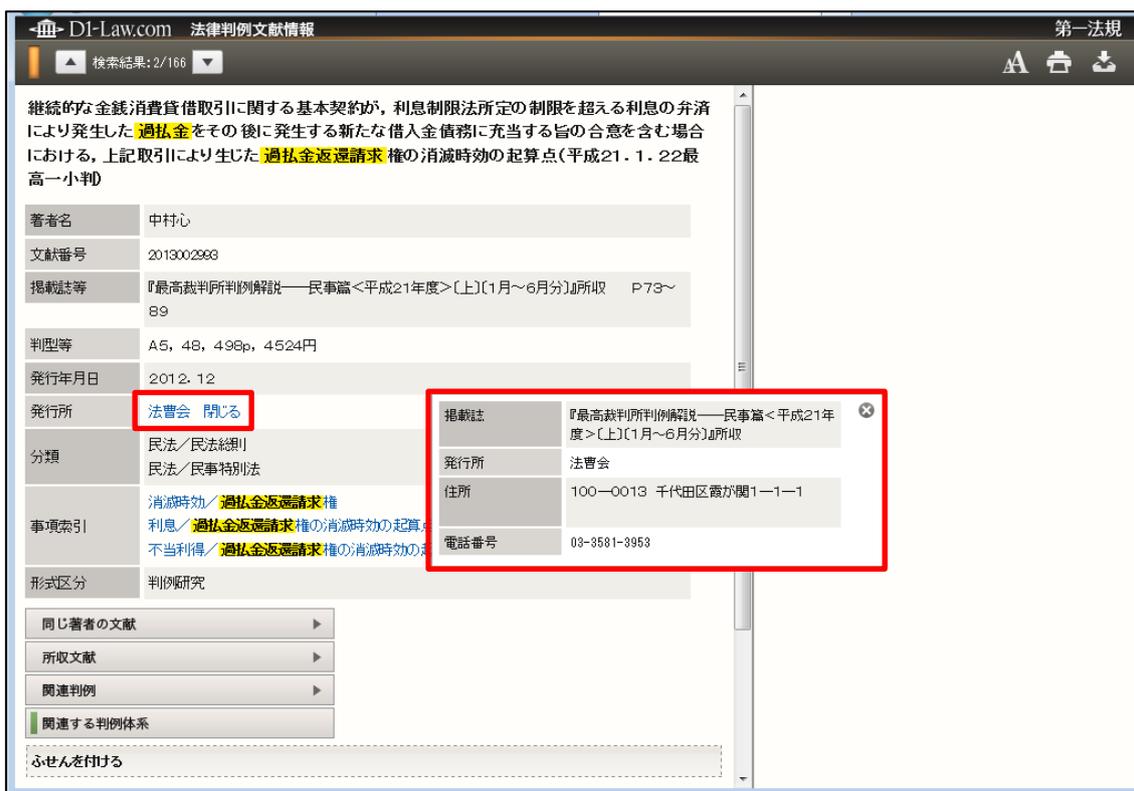
ダウンロード設定と出力項目を指定して「ダウンロード実行」ボタンをクリックすると、設定したファイルをダウンロードします。

6.2 詳細画面から参照可能な情報

文献・判例の詳細画面では、事項索引のリンク文字列や関連情報表示エリアのリンク文字列等から、関連する情報を参照することができます。ここでは、それらの利用方法を説明します。

6.2.1 発行所の参照（文献）

発行所のリンク文字列をクリックすると、発行所に関する詳細情報をポップアップ表示します。



The screenshot shows a web browser window with the URL 'D1-Law.com 法律判例文献情報'. The search results show 2/166. The main content area displays a document titled '継続的な金銭消費貸借取引に関する基本契約が、利息制限法所定の制限を超える利息の弁済により発生した過払金をその後に発生する新たな借入金債務に充当する旨の合意を含む場合における、上記取引により生じた過払金返還請求権の消滅時効の起算点(平成21.1.22最高一小判)'. The document details include: 著者名: 中村心, 文献番号: 2013002983, 掲載誌等: 『最高裁判所判例解説—民事篇<平成21年度>〔上〕(1月~6月分)』所収 P.73~89, 判型等: A5, 48, 498p, 4524円, 発行年月日: 2012.12, 発行所: 法曹会 閉じる. A popup window is open over the '発行所' field, showing: 掲載誌: 『最高裁判所判例解説—民事篇<平成21年度>〔上〕(1月~6月分)』所収, 発行所: 法曹会, 住所: 100-0013 千代田区霞が関1-1-1, 電話番号: 03-3581-3953. The popup has a close button (X) in the top right corner.

発行所情報参照

ポップアップ表示を閉じるには、発行所の欄に表示される「閉じる」のリンク文字列をクリックするか、ポップアップ表示の右上にある「×」ボタンをクリックします。

6.2.2 関連する他文献の参照（文献・判例）

文献・判例の詳細画面で事項索引のリンク文字列をクリックすると、同一の事項索引を持つ文献または判例情報を右の関連情報表示エリアに一覧表示します。

一覧から文献のリンク文字列をクリックすると、別ウィンドウで該当する文献の詳細情報を表示します。

The screenshot shows the D1-Law.com interface. The main content area displays details for a document by 大澤彩 (Ohsawa Aoi), published in 2012. The '事項索引' (Index) section is highlighted with a red box and contains the following items:

- 不当利得/悪意の受益者
- 貸金業規制法/みなし弁済
- 利息/みなし弁済
- 利息/制限超過利息
- 貸金業規制法/書面の交付

The right sidebar shows a list of related documents. The first item is highlighted in red and matches the selected index item:

- 1 「みなし弁済」の歴史とその問題点——利息制限法の必要性と43条廃止の必要性について(特集 再び、多重債務者がいない社会を目指して)
荻原正道 月報司法書士 491 p13~18
2013.1 日本司法書士会連合会 ISSN0388-2578

同一事項を持つ他文献の参照①

The screenshot shows the D1-Law.com interface for a document by 荻原正道 (Hosokawa Masamichi), published in 2013. The '事項索引' (Index) section is highlighted with a red box and contains the following items:

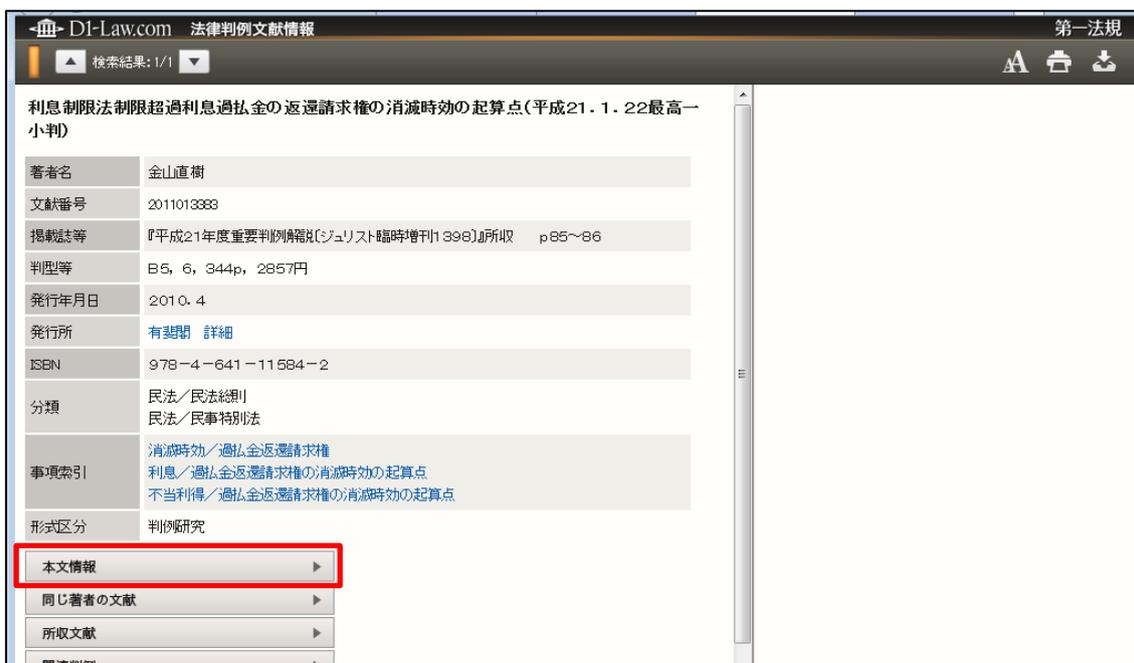
- 貸金業法/みなし弁済
- 利息/みなし弁済

The right sidebar is empty.

同一事項を持つ他文献の参照②

6.2.3 本文情報の参照（文献）

詳細画面に「本文情報」ボタンがある場合は、「CiNii Articles」、「IRDB」から本文参照が可能な文献があることを示します。「有斐閣 Vpass」、「自治研究データベース」、「第一法規デジタルアーカイブス」、「最高裁判所判例解説」、「法曹時報」、「法令解説資料総覧」を別途契約している場合で本文参照が可能な場合にも「本文参照」ボタンを表示します。



本文情報の参照



「CiNii」の画面

◆論文本文参照サイトとは

「CiNii（サイニィ）」は、論文本文のデータや当該雑誌の所蔵館情報などを参照することができます。国立情報学研究所（NII）が管理、運営を行う電子アーカイブシステムです。

「IRDB（学術機関リポジトリデータベース）」は、日本国内の学術機関リポジトリに登録されたコンテンツのメタデータを収集し、提供するデータベース・サービスです。国立情報学研究所（NII）が管理、運営を行っています。

「有斐閣 Vpass」は、有斐閣が提供する有斐閣重要判例検索サービスです。

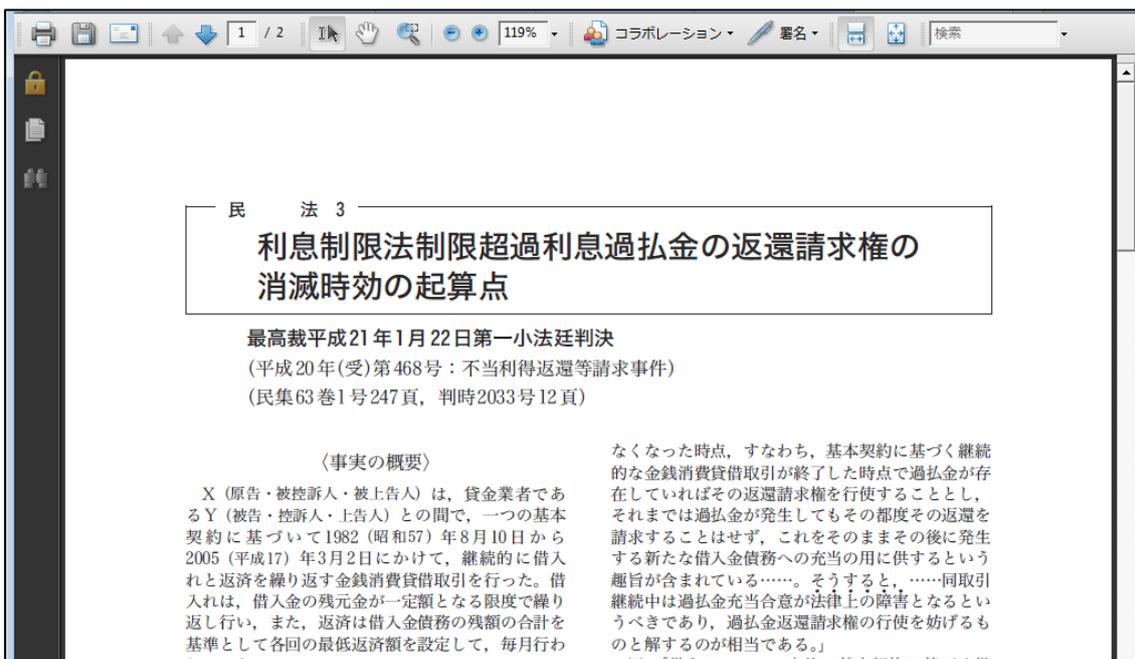
「自治研究データベース」は、第一法規発行の月刊誌『自治研究』が記事単位で検索・閲覧できるデータベースです。

「第一法規デジタルアーカイブス」は、第一法規発行の『自治研究』『税務会計研究』『日弁連研修叢書 現代法律実務の諸問題』が記事単位で検索・閲覧できるデータベースです。

「最高裁判所判例解説」、「法曹時報」は、法曹会刊行の判例解説誌です。

「法令解説資料総覧」は、制定、改正法令、省令の内容等を解説した総合情報誌です。

「有斐閣 Vpass」、「自治研究データベース」、「第一法規デジタルアーカイブス」、「最高裁判所判例解説」、「法曹時報」および「法令解説資料総覧」の利用には、別途契約が必要です。



「Vpass」の画面

6.2.4 同じ著者の文献の参照（文献）

詳細画面に「同じ著者の文献」ボタンがある場合は、そのボタンをクリックすることで、同じ著者の文献を関連情報表示エリアに一括表示します。

The screenshot shows the D1-Law.com website. The main content area displays details for a document titled "利息制限法制限超過利息過払金の返還請求権の消滅時効の起算点(平成21.1.22最高一小判)". The author is listed as 金山直樹. On the right side, there is a section titled "同じ著者の文献" (Documents by the same author) which lists 181 items. The second item in this list is highlighted with a red box: "はじめに——開催の経緯(日仏物権法セミナー(第2回) 21世紀における物権法の改正に向けて——日仏比較研究)". Below the document details, a navigation menu is visible, with the "同じ著者の文献" button highlighted by a red box.

「同じ著者の他の文献」参照（文献）①

関連情報表示エリアのリンク文字列をクリックすると、別ウィンドウで該当する文献の詳細情報を表示します。

The screenshot shows the detailed view of the document "はじめに——開催の経緯(日仏物権法セミナー(第2回) 21世紀における物権法の改正に向けて——日仏比較研究)". The author is 金山直樹. The publication details include "法律時報 84-11, p.78" and "2012. 10". The publisher is 日本評論社. The classification is "民法/物権法". The document is indexed under "物権法/日仏物権法セミナー(第2回)" and "国際会議/日仏物権法セミナー(第2回)". At the bottom of the page, there is a button labeled "同じ著者の文献" and a section titled "ふせんを付ける" (Attach a bookmark).

「同じ著者の他の文献」参照（文献）②

6.2.5 所収文献の参照（文献）

「所収文献」ボタンがある場合は、その文献が所収論文であることを示しています。ボタンをクリックすると、関連情報表示エリアに所収元の情報と、所収元図書に収録されているその他の掲載論文を一括して表示します。

利息制限法 制限超過利息過払金の返還請求権の消滅時効の起算点(平成21.1.22最高一小判)

著者名 金山直樹
文献番号 2011013383
掲載誌等 『平成21年度重要判例解説(ジュリスト臨時増刊1398)』所収 p85~86
判型等 B5, 6, 344p, 2857円
発行年月日 2010.4
発行所 有斐閣 詳細
ISBN 978-4-641-11584-2
分類 民法/民法総論
民法/民事特別法
事項索引 消滅時効/過払金返還請求権
利息/過払金返還請求権の消滅時効の起算点
不当利得/過払金返還請求権の消滅時効の起算点
形式区分 判例研究

本文情報
同じ著者の文献
所収文献
関連判例
関連する判例体系

ふせんが付きました

所収文献 詳細一覧を表示

114件

- 平成21年度重要判例解説(ジュリスト臨時増刊1398)
2010.4 有斐閣
- 憲法判例の動き
常本照樹 『平成21年度重要判例解説(ジュリスト臨時増刊1398)』所収 p2~7 2010.4 有斐閣
- 参議院議員定数配分規定の合憲性(平成21.9.30高大判)
上田健介 『平成21年度重要判例解説(ジュリスト臨時増刊1398)』所収 p8~9 2010.4 有斐閣
- 車両ナンバー読取システムと憲法13条(平成21.1.29東京高判)
小泉良幸 『平成21年度重要判例解説(ジュリスト臨時増刊1398)』所収 p10~11 2010.4 有斐閣
- 民法900条4号ただし書と憲法14条(平成21.9.30高二小決)
太田裕之 『平成21年度重要判例解説(ジュリスト臨時増刊1398)』所収 p12~13 2010.4 有斐閣
- NHK受信料支払請求訴訟(平成21.7.28東京地判)
鈴木秀美 『平成21年度重要判例解説(ジュリスト臨時増刊1398)』所収 p14~15 2010.4 有斐閣
- 福島県県庁舎建設費等(平成21.9.20東京高判)

「所収文献」参照（文献）①

関連情報表示エリアの所収文献一覧のリンク文字列をクリックすると、別ウィンドウにその文献の詳細情報を表示します。

憲法判例の動き

著者名 常本照樹
文献番号 2011013180
掲載誌等 『平成21年度重要判例解説(ジュリスト臨時増刊1398)』所収 p2~7
判型等 B5, 6, 344p, 2857円
発行年月日 2010.4
発行所 有斐閣 詳細
ISBN 978-4-641-11584-2
分類 憲法/憲法一般
事項索引 憲法/判例動向(平成21年度) 象文表示

本文情報
同じ著者の文献
所収文献

ふせんを付ける

「所収文献」参照（文献）②

◆所収文献

記念論文集、統一的なテーマが設定された雑誌の臨時増刊号等については、収録論文や判例解説記事の書誌情報を個別に収録しています。所収文献リンク機能を使うことで、所収元図書の情報と、所収元図書に収録されているその他の掲載論文を一括して確認することができます。

6.2.6 関連判例の参照（文献）

詳細画面に「関連判例」ボタンがある場合は、ボタンをクリックすることにより、関連情報表示エリアにその文献が評釈を行っている対象判例を表示します。

The screenshot shows the D1-Law.com interface. The main content area displays document details for a case titled '利息制限法超過利息過払金の返還請求権の消滅時効の起算点(平成21.1.22最高一小判)'. The '関連判例' (Related Cases) button is highlighted with a red box. The right sidebar shows a list of related cases, with the first one highlighted in red: '平成21年1月22日/最高裁判所第一小法廷/判決/平成20年(受)468号'. The text of this case is also partially highlighted in red.

「関連判例」参照（文献）

関連情報表示エリアの判例一覧のリンク文字列をクリックすると、別ウィンドウにその判例の詳細情報を表示します。

6.2.7 法令名および条項号名のリンク文字列（判例）

法令名や条項号名のリンク文字列をクリックすると、別ウィンドウに該当する法令の詳細情報を表示します。法令情報は、『第一法規法令データベース』から表示します。『現行法規』等の法令コンテンツをご契約の場合、その法令コンテンツでの条文参照となります。

法令条文参照（判例）

法令表示画面（『D1-Law.com 現行法規』）

6.2.8 関連する判例体系の参照（文献）

対象判例が『判例体系』に収録されている場合は、「関連する判例体系」ボタンを表示します。ボタンをクリックすると別ウィンドウに『判例体系』から当該判例の詳細画面を表示します。本表示を行うには、別途『判例体系』の契約が必要となります。

利息制限法制限超過利息過払金の返還請求権の消滅時効の起算点(平成21.1.22最高一小判)

著者名 金山直樹

文献番号 2011013383

掲載誌等 『平成21年度重要判例集』(ジュリスト臨時増刊1398)所収 p.85~86

判型等 B5, 6, 344p, 2857円

発行年月日 2010.4

発行所 有斐閣 詳細

ISBN 978-4-641-11584-2

分類 民法/民法総則
民法/民事特別法

事項索引 消滅時効/過払金返還請求権
利息/過払金返還請求権の消滅時効の起算点
不当利得/過払金返還請求権の消滅時効の起算点

形式区分 判例研究

本文情報 ▶

同じ著者の文献 ▶

所収文献 ▶

関連判例 ▶

関連する判例体系

ふせんが付きました

『D1-Law.com 判例体系』情報の参照（文献）

6.2.9 関連文献の参照（判例）

表示している判例に対する評釈論文の情報がある場合は、「関連文献」ボタンを表示し、関連情報表示エリアに該当する文献の一覧を表示します。

The screenshot shows the D1-Law.com interface. The main content area displays case details for a judgment regarding trademark infringement. A red box highlights the '関連文献' (Related Literature) button. To the right, a sidebar titled '関連文献' lists three related documents. The first document is highlighted with a red box and matches the text in the caption below.

判例番号	1983002967
裁判年月日等	昭和57年12月21日/神戸地方裁判所/判決/昭和53年(ワ)1264号
出典	無体財産権関係民事・行政裁判例集14-3, p813
法条	工業所有権の保護に関する1883年3月20日のパリ条約6条 民法1条 商標法36条 商標法37条
分類	商事/知的財産法 民事/民法
事項索引	権利濫用/商標権侵害差止請求 差止請求/商標権侵害 商標/外觀において類似する 商標/称呼において類似する
判例体系ID	27753118

関連文献

- 1 外国著名商標を剽窃的に出願して登録された商標権に基づく権利行使と権利濫用——ドロテビス事件(昭和57. 12. 21神戸地判)
小原正敏 『判例ライセンス法——山上和則先生還暦記念論文集』所収 p609～624 2000. 1 発明協会
- 2 類似登録商標を譲り受けていた元代理人によるオリジナル商標の使用差止と権利濫用(昭和57. 12. 21神戸地判)
湯田重昭 『判例商標法——村林隆一先生還暦記念論文集』所収 p733～742 1991. 1 発明協会
- 3 外国商標を剽窃して出願し登録された商標権に基づく権利行使が権利濫用とされた事例(ドロテビス事件)(昭和57. 12. 21神戸地判)(判例と実務シリーズ79)
木村昇 特許管理 33-8 p1039～1042 1983. 8 日本特許協会 ISSN0287-8909

「関連文献」の参照（判例）①

文献のリンク文字列をクリックすると、新しいウィンドウに該当する文献を表示します。

The screenshot shows a detailed view of the first document from the '関連文献' list. The document title is '外国著名商標を剽窃的に出願して登録された商標権に基づく権利行使と権利濫用——ドロテビス事件(昭和57. 12. 21神戸地判)'. The document details are as follows:

著者名	小原正敏
文献番号	2007021090
掲載誌等	『判例ライセンス法——山上和則先生還暦記念論文集』所収 p609～624
判型等	A5, 828p
発行年月日	2000. 1
発行所	発明協会 詳細
ISBN	4-8271-0553-7
分類	知的財産法/工業所有権法・弁理士法 民法/民法総則
事項索引	権利の濫用/商標権行使 商標権/権利の濫用
形式区分	判例研究

同じ著者の文献

所収文献

「関連文献」の参照（判例）②

7 新着情報

新着情報は、法律判例文献情報メニューバーの「新着情報」ボタンをクリックすることで表示します。新着情報の表示は、「文献編」、「判例編」、「自動検索」、「月刊誌 PDF」に分かれていて、画面左上のボタンをクリックすることにより切り替えることが可能です。

「文献編」、「判例編」、「自動検索」の画面は、検索結果一覧の画面とほぼ同じ構成になっています。〔検索結果一覧画面の詳細について ⇒ 「[5 検索結果一覧](#)」参照〕

「自動検索」は、マイページの「保存した検索条件」画面で、法律判例文献情報の検索条件に「自動」を設定した際に行われる自動検索の結果一覧です。「自動検索」は、ID・パスワードを入れてログインした場合および団体利用の場合にご利用いただけます。団体利用の場合は、管理者の設定した検索条件結果を表示します。

〔自動検索の詳細について ⇒ 「[7.3 自動検索](#)」参照〕

「月刊誌 PDF」は、月刊誌の『法律判例文献情報』を PDF 形式で表示します。

7.1 新着情報（文献編）

直近 1 か月に収録した文献情報を、新着情報として表示します。

The screenshot shows the D1-Law.com interface. At the top, there is a navigation bar with '新着情報' (New Arrivals) highlighted. Below it, a sub-menu shows '文献編' (Literature Edition) selected. The main content area displays a list of 1784 documents. The first few items are:

- 1 文献番号: 2013001269
オウムを「闇」で片付けるな<あすを探る 社会>
森達也 朝日新聞 朝刊 2013. 1. 31 朝日新聞社
- 2 文献番号: 2013001777
麻生発言をタブーにしない<社説余瀟>
浜田陽太郎 朝日新聞 朝刊 2013. 1. 31 朝日新聞社
- 3 文献番号: 2013001135
競売で組事務所取得——法務省 暴排の動き鈍<
木村雄二 読売新聞 朝刊 2013. 1. 31 読売新聞社
- 4 文献番号: 2013001510
税制改正大綱 残された課題(上)——所得税、「広く薄い課税」に<経済教室>
佐藤主光 日本経済新聞 朝刊 2013. 1. 31 日本経済新聞社
- 5 文献番号: 2013001435
道府県の区域内に特別区を設置するための「手続」を整備——「大阪都構想」の実現を可能に 大都市地域における特別区の設置に関する法律(平成24年法律第30号)(平24・9・5公布 平24・9・24施行(一部を除く))<法令解説>
佐藤雅浩 時の法令 1922, p4~24 2013. 1. 30 朝陽会 ISSN0493-4067
- 6 文献番号: 2013001385
定住の促進等を図るための離島振興施策の一層の充実・強化——離島振興法の一部を改正する法律(平成24年法律第40号)(平24・6・27公布 平25・4・1(一部平24・6・27)施行)<法令解説>

新着情報 初期画面

A：「新着情報」ボタン

新着情報の画面を表示するボタンです。

B：メニュー選択ボタン

新着情報一覧を表示するボタンです。「文献編」ボタンをクリックすると、文献の新着情報を表示します。



1. 「文献編」ボタン……文献の新着情報一覧を表示します。
2. 「判例編」ボタン……判例の新着情報一覧を表示します。
3. 「自動検索」ボタン……自動検索で設定した条件に合致した検索結果一覧を表示します。「自動検索」は、ID・パスワードを入れてログインした場合および団体利用の場合にご利用いただけます。団体利用の場合は、管理者の設定した自動検索条件結果が常時されます。
4. 「月刊誌 PDF」ボタン……月刊誌の PDF ファイルを新着順に表示します。

C：ツールバー

新着情報一覧のチェックボックスにチェックマークを付けた文献・判例に対して、印刷、ダウンロード、一覧の抽出等の操作を行うためのアイコンを集めたバーです。ツールバーの一部は、一覧の下方にスクロールしても画面の上部に常駐します。



5. 該当判例……新着情報の件数を表示します。
6. 選択件数……新着情報の一覧から選択している文献の数です。[選択の方法について ⇒ [「5.1 文献・判例の一覧」](#)の「[C: 文献・判例一覧](#)」参照]
7. 印刷……選択した文献を印刷します。[印刷の方法について ⇒ [「5.1.1 文献・判例一覧の印刷」](#)参照]
8. ダウンロード……選択した文献をダウンロードします。[ダウンロードの方法について ⇒ [「5.1.2 文献・判例一覧のダウンロード」](#)参照]
9. 抽出した一覧……選択した文献だけを一覧表示します。再度クリックすると、元

の状態に戻ります。

10. **全選択**……チェックマークを付けると、現在画面に表示している文献をすべて選択状態にします。チェックマークを外すと、選択を解除します。

D：分類による絞り込み

新着情報一覧を分類によって絞り込んだり、表示内容を変更する等の操作を行うためのアイコンを集めたエリアです。



11. **更新年月日**……情報の最新更新日を表示します。

12. **前へ/次へ**……1つのページに表示可能な新着情報の一覧は、初期設定では20件です。21件目以降を表示する場合は、このボタンをクリックしてページを切り替えます。数字のアイコンをクリックすると、該当するページを表示します。黒い三角のアイコンをクリックすると、前のページ/次のページを表示します。

13. **新着情報の絞り込み**……新着情報を絞り込む際に条件を選択します。

◆絞り込みの分類

新着情報の絞り込みを行う際に指定可能な分類項目は次の33種類です。

「全て」、「法律一般」、「法学・法哲学」、「法制史」、「憲法」、「民法」、「商法」、「刑法・刑事法」、「司法制度」、「民事訴訟法」、「刑事訴訟法」、「行政法」、「特別行政法」、「国会法・選挙法」、「地方自治法」、「財政法・租税法」、「警察・消防法」、「文化法」、「教育法」、「土地・住宅法」、「交通・通信法」、「環境・公害法」、「医事・薬事法」、「産業・経済法」、「貿易・為替関係法」、「金融・保険業法」、「消費者法」、「知的財産法」、「労働法」、「社会保障・厚生法」、「国際法」、「国際私法」、「外国法」

14. **簡易/詳細表示**……一覧の簡易表示と詳細表示を切り替えます。

15. **上へ戻る**……一覧の上部に戻ります。

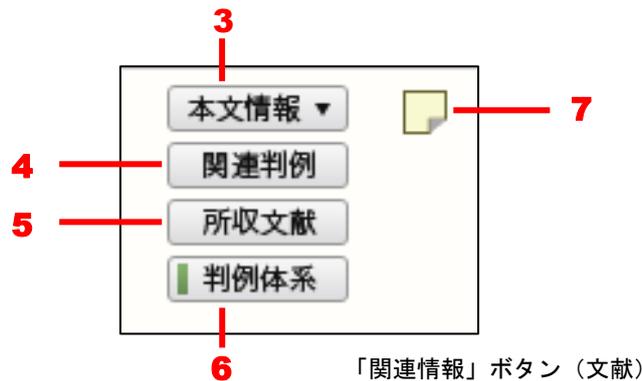
E：新着情報の一覧エリア

文献の新着情報一覧は、通常の検索結果一覧と同等の表示を行います。標題のリンク文字列をクリックすると、別ウィンドウに文献の詳細方法を表示します。[検索結果一覧について ⇒ [「5 検索結果一覧」](#)参照] [詳細情報について ⇒ [「6 文献・判例の詳細表示」](#)参照]



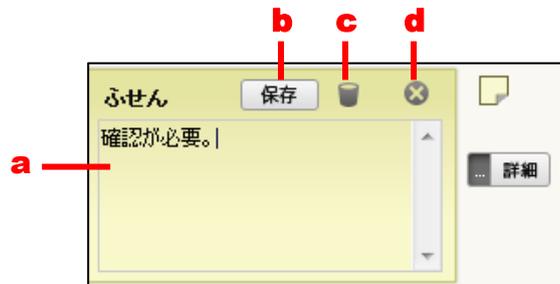
新着情報 (文献) 一覧表示

1. 選択のチェックボックス……文献を選択する場合にチェックマークを付けます。チェックマークを付けると、その数をツールバーの選択件数欄に表示します。
2. 標題のリンク文字列……別ウィンドウに文献の詳細情報（個別詳細画面）を表示します。



「関連情報」ボタン (文献)

3. 本文情報……別ウィンドウに「CiNii Articles」、「IRDB」、「有斐閣 Vpass」、「自治研究データベース」等に本文が掲載されており、参照が可能な文献がある場合に表示します。[本文情報について ⇒ 「[6.2.3 本文情報の参照 \(文献\)](#)」参照]
4. 関連判例……別ウィンドウに同じ著者の他の文献の一覧を表示します。
5. 所収文献……別ウィンドウに所収元図書の情報と、所収元図書に収録されているその他の掲載論文を一括して表示します。
6. 判例体系……別ウィンドウに『判例体系』収録の判例情報を表示します。
7. ふせん……クリックするとふせんが付き、アイコンの色が薄い黄色に変わります。ふせんが付いた状態のアイコンをクリックすると、ふせんにメモを記入することができます。「ふせん」は、ID・パスワードを入れてログインした場合に設定、参照が可能です。団体利用の場合は、管理者の設定したふせん、メモ内容の参照が可能となります。



「ふせん」の操作

- メモ入力欄……メモを入力します。
- 「保存」ボタン……ふせんを保存します。
- 「削除」アイコン……ふせんを削除します。
- 「閉じる」アイコン……ふせんを閉じます。

7.2 新着情報（判例編）

直近1か月に収録した判例情報を、判例の新着情報として表示します。

新着情報（判例） 一覧表示

A：「新着情報」ボタン

新着情報の画面を表示するボタンです。

B：メニュー選択ボタン

新着情報一覧を表示するボタンです。「判例編」ボタンをクリックすると、判例の新着情報を表示します。



- 「文献編」ボタン……文献の新着情報一覧を表示します。
- 「判例編」ボタン……判例の新着情報一覧を表示します。
- 「自動検索」ボタン……自動検索で設定した条件に合致した検索結果一覧を表示

します。「自動検索」は、ID・パスワードを入れてログインした場合および団体利用の場合にご利用いただけます。団体利用の場合は、管理者の設定した内容の閲覧が可能となります。

4. 「月刊誌 PDF」ボタン……月刊誌の PDF ファイルを新着順に表示します。

C : ツールバー

新着情報一覧のチェックボックスにチェックマークを付けた文献・判例に対して、印刷、ダウンロード、一覧の抽出等の操作を行うためのアイコンを集めたバーです。ツールバーの一部は、一覧の下方にスクロールしても画面の上部に常駐します。



5. 該当判例……新着情報の件数を表示します。

6. 選択件数……新着情報の一覧から選択している判例の数です。〔選択の方法について ⇒ 「[5.1 文献・判例の一覧](#)」の「[C: 文献・判例一覧](#)」参照〕

7. 印刷……選択した判例を印刷します。〔印刷の方法について ⇒ 「[5.1.1 文献・判例一覧の印刷](#)」参照〕

8. ダウンロード……選択した判例をダウンロードします。〔ダウンロードの方法について ⇒ 「[5.1.2 文献・判例一覧のダウンロード](#)」参照〕

9. 抽出した一覧……選択した判例だけを一覧表示します。再度クリックすると、元の状態に戻ります。

10. 全選択……チェックマークを付けると、現在画面に表示している判例をすべて選択状態にします。チェックマークを外すと、選択を解除します。

D : 分類による絞り込み

新着情報一覧を分類によって絞り込んだり、表示内容を変更する等の操作を行うためのアイコンを集めたエリアです。



11. 更新年月日……情報の最新更新日を表示します。
12. 前へ/次へ……1つのページに表示可能な新着情報の一覧は、初期設定では20件です。21件目以降を表示する場合は、このボタンをクリックしてページを切り替えます。数字のアイコンをクリックすると、該当するページを表示します。黒い三角のアイコンをクリックすると、前のページ/次のページを表示します。
13. 新着情報の絞り込み……新着情報を絞り込む際に条件を選択します。

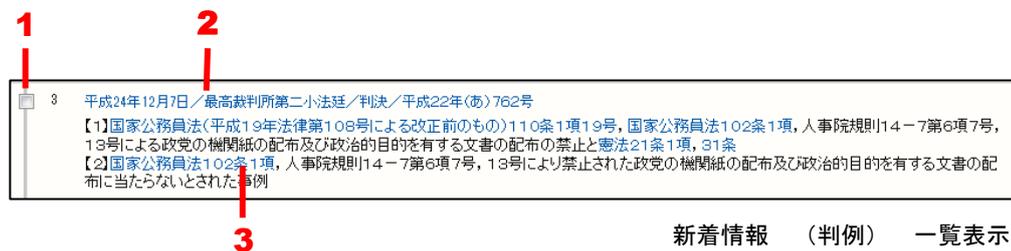
◆絞り込みの分類

新着情報の絞り込みを行う際に指定可能な分類項目は、「全て」、「公法」、「民事」、「商事」、「刑事」、「労働」の6種類です。

14. 簡易/詳細表示……一覧の簡易表示と詳細表示を切り替えます。
15. 上へ戻る……一覧の上部に戻ります。

E：新着情報の一覧エリア

判例の新着情報一覧の表示は、通常の検索結果一覧と同等の表示を行います。標題のリンク文字列をクリックすると、別ウィンドウに判例の詳細情報を表示します。
 [検索結果一覧について ⇒ 「[5 検索結果一覧](#)」参照] [詳細情報について ⇒ 「[6 文献・判例の詳細表示](#)」参照]

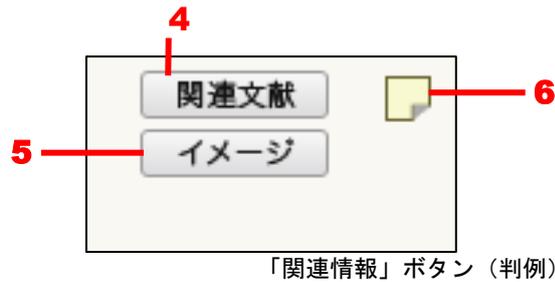


新着情報 (判例) 一覧表示

1. 選択のチェックボックス……判例を選択する場合にチェックマークを付けます。チェックマークを付けると、その数をツールバーの選択件数欄に表示します。
2. 標題のリンク文字列……クリックすると、新しいウィンドウが開いて、判例の詳細情報を表示します。
3. 法令名および条項号名のリンク文字列……クリックすると、新しいウィンドウが開いて、法令の詳細情報を表示します。また、条項号名がある場合は、その条文を表示します。

◆一覧での判例の選択

文献/判例一覧から選択する場合、一覧のページを跨いでチェックマークを付けることができます。表示中のページのすべての判例を選択する場合は、ツールバーの「全選択」のチェックボックスにチェックマークを付けてください。全チェックマークを解除する場合は、ここのチェックマークを外してください。



4. **関連文献**……判例に関連する文献を検索して、該当する文献の一覧を表示します。
5. **イメージ**……判例に関係する図や写真等を表示します。
6. **ふせん**……クリックするとふせんが付き、アイコンの色が薄い黄色に変わります。ふせんが付いた状態のアイコンをクリックすると、ふせんにメモを記入することができます。「ふせん」は、ID・パスワードを入れてログインした場合に設定、参照が可能です。団体利用の場合は、管理者の設定した内容の参照のみが可能となります。



- a. **メモ入力欄**……メモを入力します。
- b. **「保存」ボタン**……ふせんを保存します。
- c. **「削除」アイコン**……ふせんを削除します。
- d. **「閉じる」アイコン**……ふせんを閉じます。

イアログボックスが現れますから、設定してよければ「確定」ボタンをクリックしてください。



「自動検索」の設定②

「自動」ボタン

7.3.2 自動検索の結果

自動検索の結果は、各検索初期画面の「自動検索結果」のエリアに表示されます。



「自動検索」結果表示（初期）

「新着情報」の画面を開いて、「自動検索」をクリックすると、結果の一覧が現れます。

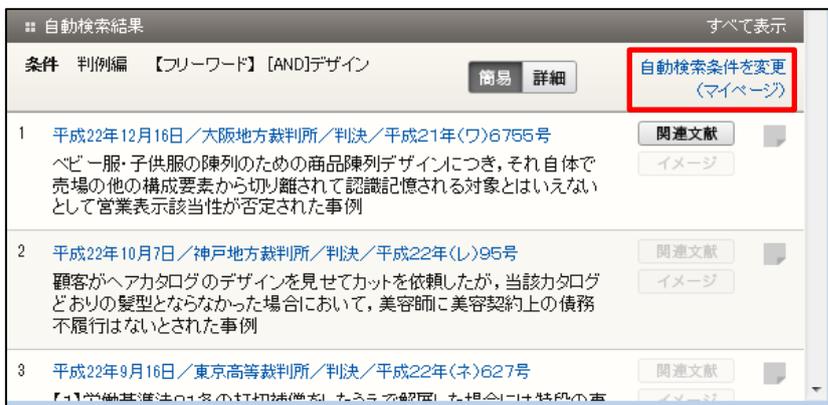


「自動検索」結果表示（新着情報）

これらの画面で文献や判例のリンク文字列をクリックすると、詳細情報を表示します。

7.3.3 自動検索の変更

自動検索条件を変更する場合は、「文献」もしくは「判例」、「発行所情報」の初期画面や、「新着情報」の「自動検索」画面にある「自動検索条件を変更」のリンク文字列をクリックします。



「自動検索」の設定変更①



「自動検索」の設定変更②

すると、「マイページ」の「保存した検索条件」画面が開きますから、検索条件の「自動」ボタンをクリックしてオン・オフを切り替えます。オフにする場合は「自動検索条件設定の解除」ダイアログボックスが開きますので、よければ「解除」ボタンをクリックします。



「自動検索」の設定解除

7.3.4 新着メールの配信

7.3.1 自動検索の設定 で設定した検索条件に合致した情報がデータベースに新たに登載された場合、新着情報としてメールでお知らせします。

メールを受信する場合は、「マイページ」画面から、「メール配信」の設定が必要です。「マイページ」の「利用設定メニュー」から、『法律判例文献情報』の「メール配信設定」欄のラジオボタンを、「希望する」に設定します。

◆新着メール配信サービスの内容

- ・ 検索条件に合致した新規登載情報を、月2回、月曜日にメールにてお届けします。
 - ・ 検索条件の設定によりましてはメール本文量が多くなりますので、最大20件までの情報をお送りします。
 - ・ メール配信先は、ご利用時に入力する E-Mail アドレスとなります。
- ※IP 認証でのご利用、E-Mail アドレス以外のログインにてご利用の場合、本機能はご利用いただくことが出来ませんのでご了承ください。

<参考:「マイページ」画面からの設定方法>



① 「マイページ」タブの②「利用設定」画面を開き、「利用設定メニュー」から③「法律判例文献情報」選択します。④「メール配信設定」欄のラジオボタンを、「希望する」に設定します。

7.4 月刊誌 PDF

『法律判例文献情報』の月刊誌を、直近 12 か月分について PDF 形式で参照可能としています。一覧は年月順に並んでいますので、閲覧したい行をクリックすると内容を表示します。

月刊誌 PDF は、「法律一般」から「外国法」まで 32 種類の分類項目に分かれています。

The screenshot shows the DI-Law.com website interface. At the top, there is a navigation bar with '新着情報' (New Information) and '月刊誌 PDF' buttons. Below this, a table lists various legal categories and their document counts. The '民法' (Civil Law) category is highlighted, and a detailed view of its contents is shown on the right. The detailed view includes a list of articles with titles and page numbers.

分類	件数
文献編(全分類)	1882820B
判例編(全分類)	488174B
文献編(分類別)	
法律一般	287947B
法学・法哲学	270479B
法制史	175832B
憲法	420035B
民法	602711B
商法	502695B
刑法・刑事法	518931B
司法制度	395388B
民事訴訟法	387721B
刑事訴訟法	305574B
行政法	311032B
特別行政法	191996B
国会法・選挙法	165379B
地方自治法	291337B
財政法・租税法	408481B
警察・消防法	186148B
文化法	160115B
教育法	181983B
土地・住宅法	221721B

月刊誌の PDF 表示①

A : 「新着情報」 ボタン

新着情報の画面を表示するボタンです。

B : 「月刊誌 PDF」 ボタン

月刊誌 PDF の新着情報一覧を表示するボタンです。

C : PDF 一覧の表示エリア

新着の月刊誌 PDF の一覧を年月順に表示します。

2013年1月		
文献編(全分類)	1882820B	
判例編(全分類)	488174B	
文献編(分類別)		
法律一般	287947B	

月刊誌の PDF 表示②

- 1.年月……月刊誌の発行年月を表します。
2. 分類……PDF の分類を表します。
- 3.ファイル容量……PDF ファイルのサイズを示します。単位は B (バイト) です。
- 4.PDF アイコン……その項目に PDF ファイルが存在することを示すアイコンです。

D : PDF の表示エリア

PDF ファイルを表示するエリアです。Adobe Reader のツールバーも表示します。操作方法は、通常の Adobe Reader と同じです。「新しいウィンドウで開く」のリンク文字列をクリックすると、別ウィンドウに PDF ファイルを表示します。



◆PDF ファイルの表示について

『法律判例文献情報』月刊誌の体裁をほぼそのままに表示します。

表示項目は『D1-Law.com 法律判例文献情報』と同様ですが、下記の 5 点に注意してください。

●掲載順……分類目次の順に配列します。分類内では、書名・標題の 5 0 音順に掲載し、図書と特集は同分類内の最初に、判例研究と外国法文献は同分類の最後に、それぞれまとめて配列します。

- ーク……図書を表します。
- ーク……特集を表します。
- ーク……判例研究を表します。
- ーク……外国法の文献を表します。

文献調査データベース

法律判例文献情報

User Guide [Version 1.1]

2020年 3月 27日

第一法規株式会社

<https://www.daiichihoki.co.jp/>

お問い合わせは

D1-Law.com サポートセンター

TEL 0120-203-480

電話受付時間／9:00～17:30(土・日、祝日除く)

E-mail: support-d1law@daiichihoki.co.jp

©第一法規